

## Ⅱ. 小学生の生活に関するアンケート調査

### 1. 実施概要

#### (1) 調査対象

世田谷区の区立小学校 61 校に在籍する 4 年生から 6 年生の児童 19,039 人

#### (2) 調査方法

各学校を通じて、児童に調査依頼文を配布。児童は区から貸与されているタブレット等で、依頼文中の二次元コードを読み込み、Web 上のフォームから回答。

#### (3) 調査期間

令和 4 年 5 月 27 日（金）～ 6 月 19 日（日）

#### (4) 回答状況

調査対象数	有効回答数	有効回答率
19,039	5,430	28.5%

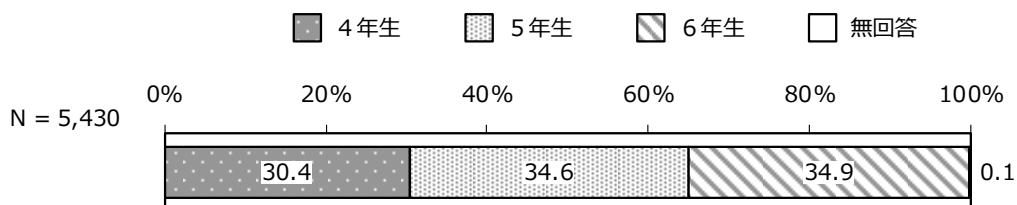
## 2. 調査結果（単純集計）

### （1）基本情報

#### ①学年

回答者の学年は、以下の通り。

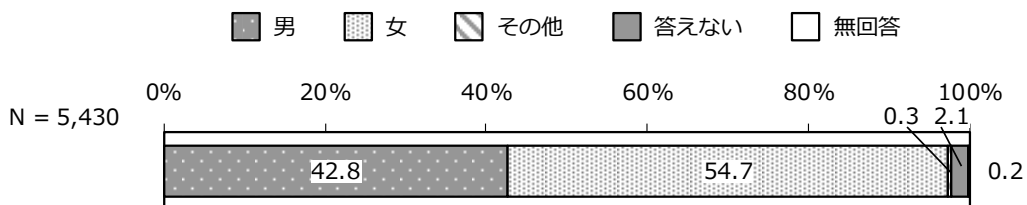
図表1 学年



#### ②性別

回答者の性別は、以下の通り。

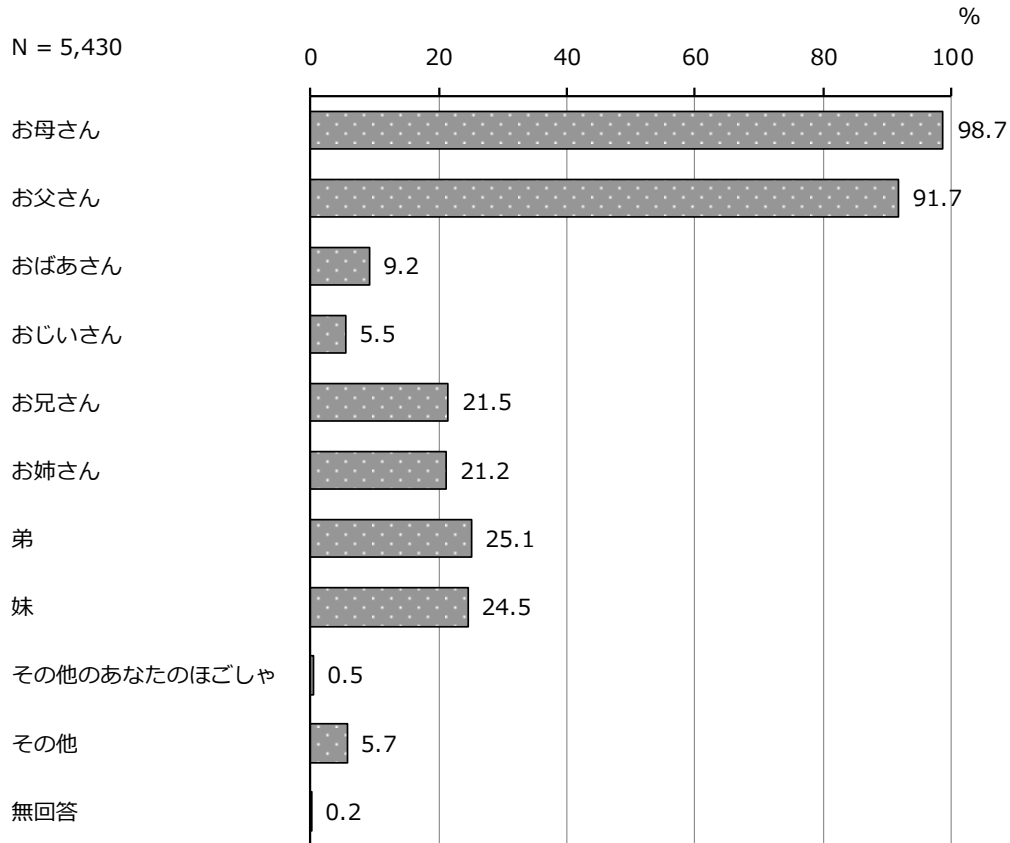
図表2 性別



③家族構成

同居家族については、「お母さん」が 98.7%と最も高く、次いで「お父さん」が 91.7%、「弟」が 25.1%となっている。

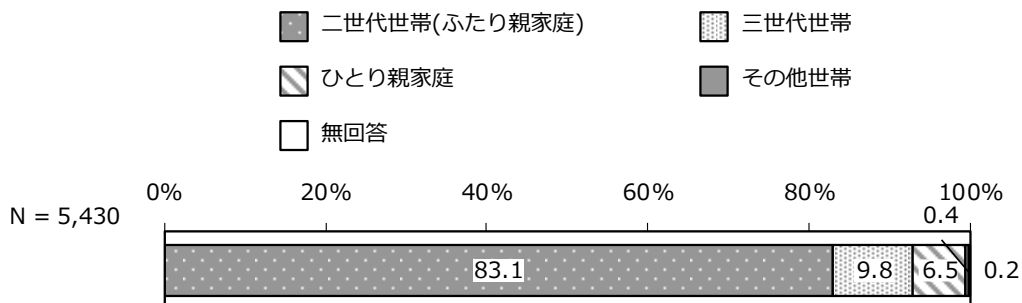
図表3 同居家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：おじ、いとこ、祖父のきょうだい、父の友人、ペット等

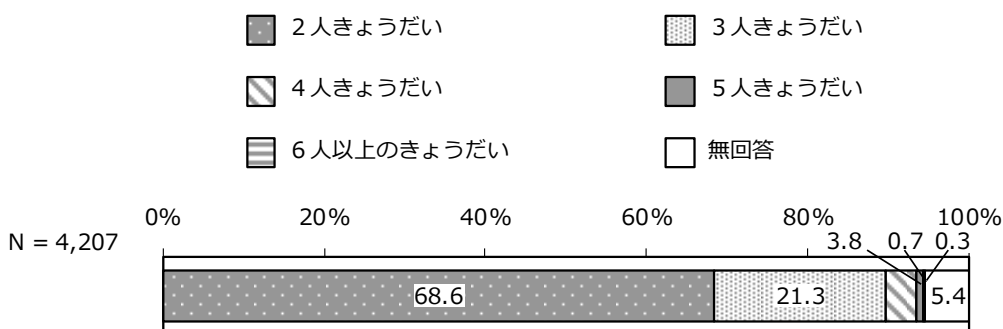
家族構成については、「二世帯世帯(ふたり親家庭)」が 83.1%と最も高く、次いで「三世帯世帯」が 9.8%、「ひとり親家庭」が 6.5%となっている。

図表4 家族構成



「お兄さん」、「お姉さん」、「弟」、「妹」と回答した人のきょうだいの人数については、自分を含めて「2人きょうだい」が 68.6%と最も高く、次いで「3人きょうだい」が 21.3%となっている。

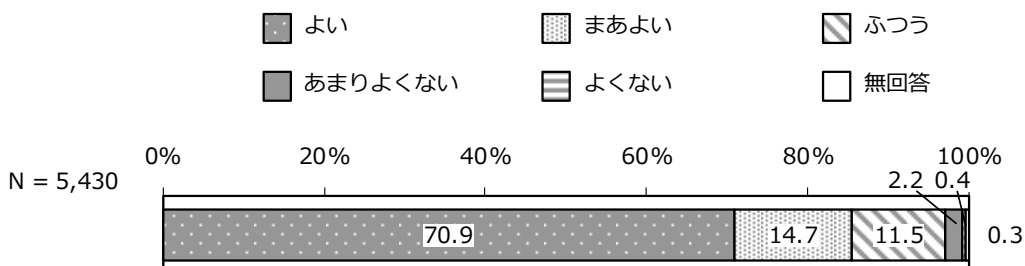
図表5 きょうだいの人数



④健康状態

健康状態については、「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”が 85.6%、「ふつう」が 11.5%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”が 2.6%となっている。

図表6 健康状態

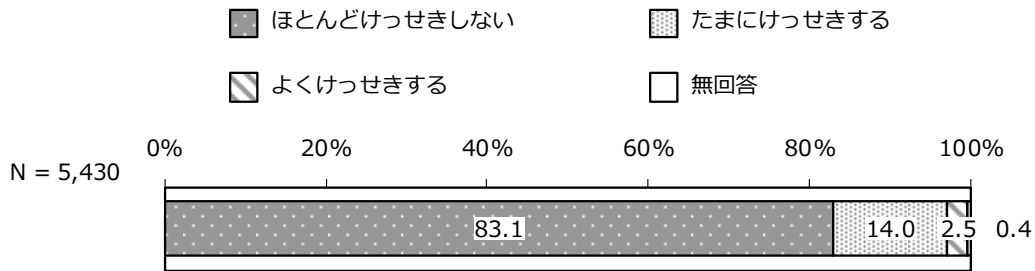


## (2) 普段の生活について

### ① 学校の出欠状況

学校の出欠状況については、「ほとんどけっせきしない」が 83.1%と最も高く、次いで「たまにけっせきする」が 14.0%となっている。

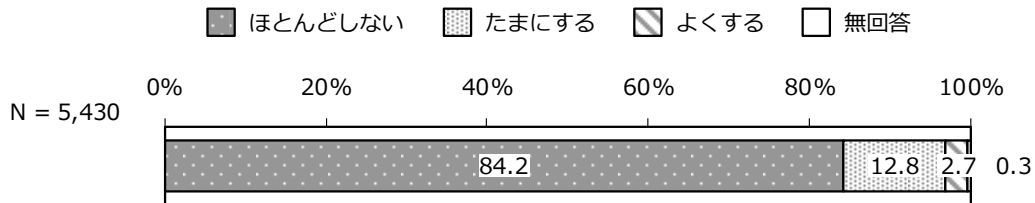
図表7 学校の出欠状況



### ② 学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が 84.2%と最も高く、次いで「たまにする」が 12.8%となっている。

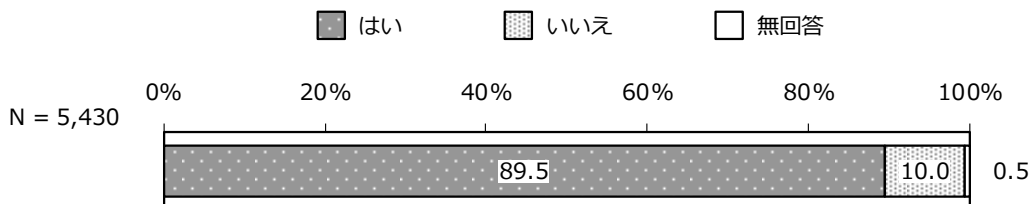
図表8 学校の遅刻や早退の状況



### ③ 放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、「はい（じゅくや習い事をしている）」が 89.5%、「いいえ（じゅくや習い事をしていない）」が 10.0%となっている。

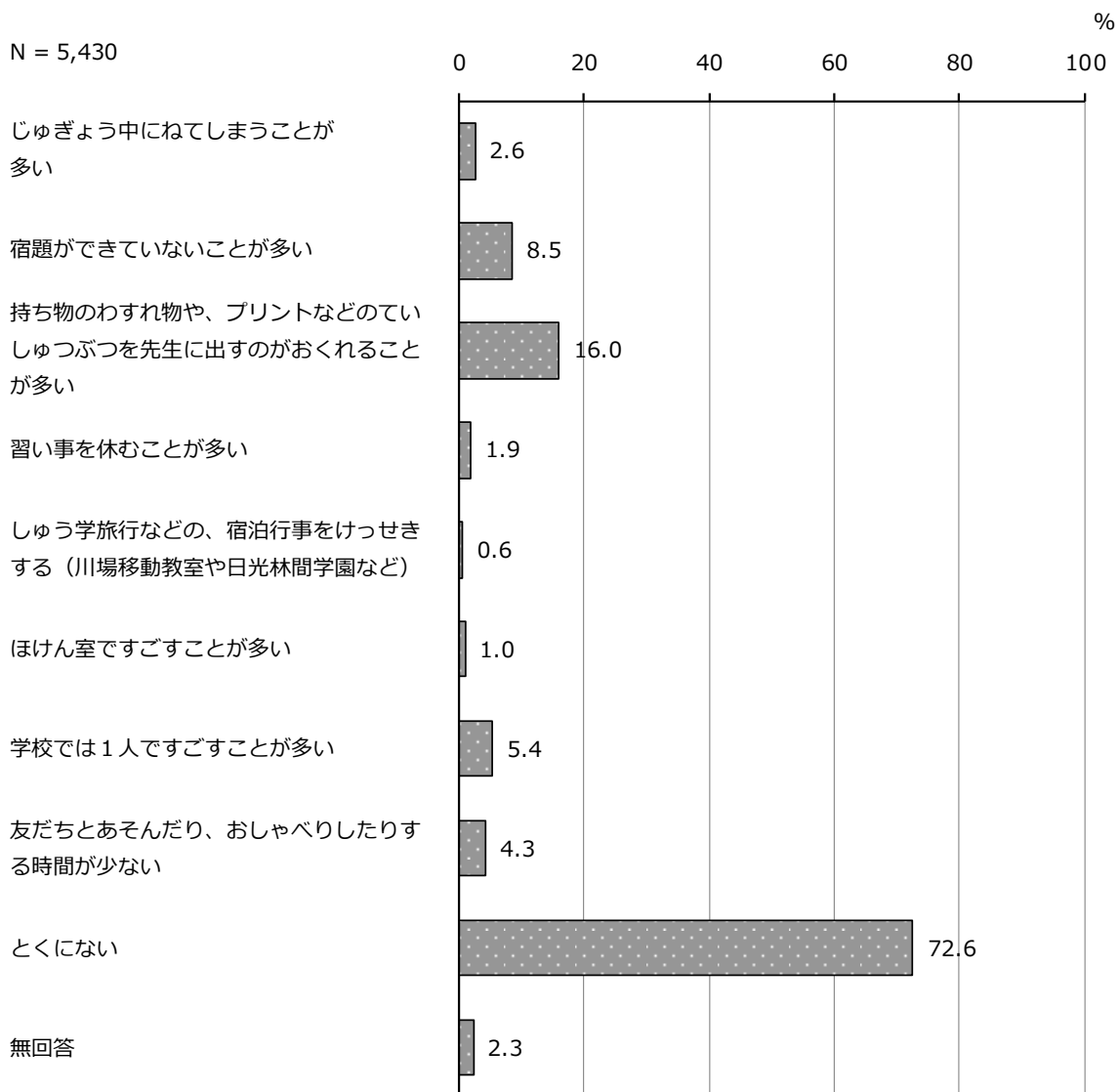
図表9 放課後の活動の状況



④ 普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、「とくにない」が72.6%と最も高くなっている。それ以外では、「持ち物のわすれ物や、プリントなどのていしゅつぶつを先生に出すのがおくれることが多い」(16.0%)、「宿題ができていないことが多い」(8.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

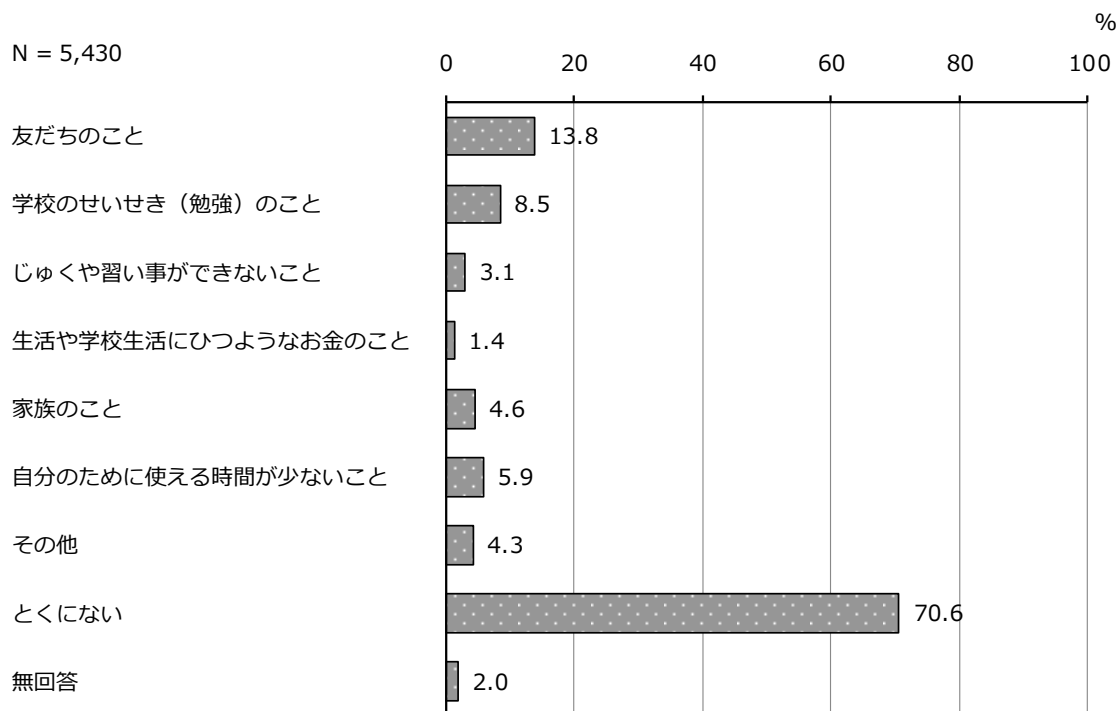
図表 10 普段の学校生活などであてはまること (複数回答)



⑤現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「とくにない」が70.6%と最も高くなっている。それ以外では、「友だちのこと」(13.8%)、「学校のせいせき(勉強)のこと」(8.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 11 現在の悩みや困りごと (複数回答)

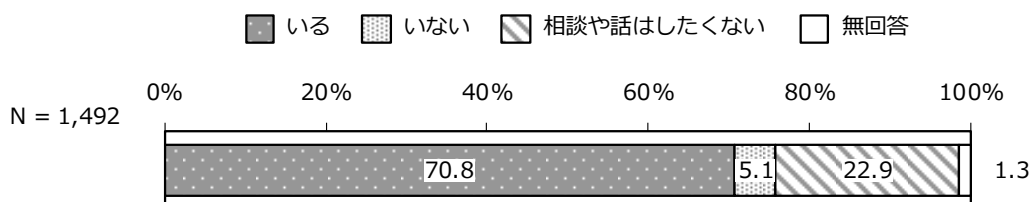


(補足) その他の自由記述：寝ても眠いこと、ネット依存、習い事や習い事の宿題が多い等

⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が70.8%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が22.9%となっている。

図表 12 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

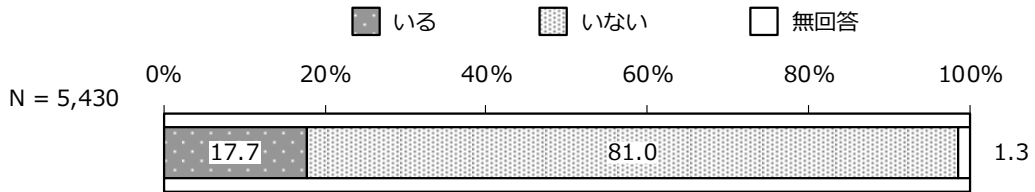


### (3) 家庭や家族のことについて

#### ①世話をしている家族の有無

世話をしている家族の有無については、「いる」が17.7%、「いない」が81.0%となっている。

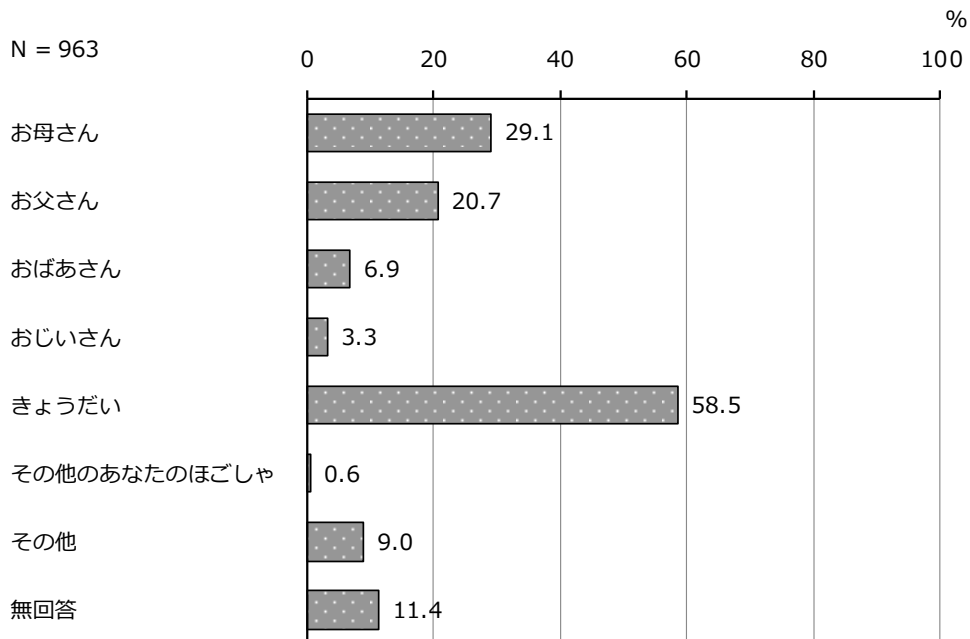
図表 13 世話をしている家族の有無



#### ②世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、「きょうだい」が58.5%と最も高く、次いで「お母さん」が29.1%、「お父さん」が20.7%となっている。

図表 14 世話を必要としている家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：ペット、いところ、曾祖母、友達の弟等



③世話の理由

世話を必要としている家族ごとに、世話の理由について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」、「おじいさん」、「その他のあなたのほごしゃ」では「わからない」が最も高くなっている。また、「おばあさん」では「おとしよりのため」が最も高く、「きょうだい」では「おさない（小さい）ため」が最も高くなっている。

図表 15 世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	おとしよりのため	おさない（小さい）ため	「にんちしよう」のた 考えたりする力が弱くな に生活できなくなつてしま （	少ないなど	足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが	こころの病気のため	そのほかの病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
お母さん	280	2.1	-	1.1	0.7	2.5	3.2	2.1	23.2	51.8	15.0	
お父さん	199	2.5	-	1.5	0.5	1.0	2.0	1.5	17.6	54.3	21.6	
おばあさん	66	33.3	-	10.6	4.5	4.5	4.5	-	15.2	24.2	19.7	
おじいさん	32	21.9	-	-	-	-	-	3.1	15.6	28.1	31.3	
きょうだい	563	-	70.2	-	1.1	1.2	0.4	1.1	12.6	14.0	3.7	
その他のあなたのほごしゃ	6	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	50.0	
その他	87	8.0	31.0	3.4	5.7	1.1	2.3	1.1	34.5	20.7	9.2	

（補足）その他の自由記述：母親の仕事が忙しいから、父親が毎日飲まないといけない薬をすぐ忘れるから、祖母の足が悪いから、きょうだいを見守らないと危ないから、親が家にいることが少ないため等

④世話を一緒にしている人

世話を必要としている家族ごとに、世話を一緒にしている人について聞いたところ、世話を必要としている家族が「その他のあなたのほごしゃ」以外では、「お母さん」が最も高くなっている。また、世話を必要としている家族が「お母さん」では「お父さん」が最も高く、世話を必要としている家族が「その他のあなたのほごしゃ」では「自分だけ」が最も高くなっている。

図表 16 世話を一緒にしている人（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分だけ	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	親せきの人	ヘルパーさんなど	その他のあなたのほごしゃ	その他	無回答
お母さん	280	18.6	-	39.6	6.8	5.4	31.1	2.1	0.4	0.7	5.0	15.7
お父さん	199	14.1	44.2	-	7.5	4.5	28.1	1.5	0.5	1.5	5.0	22.1
おばあさん	66	6.1	56.1	37.9	-	25.8	27.3	15.2	7.6	3.0	1.5	24.2
おじいさん	32	9.4	37.5	25.0	34.4	-	15.6	3.1	3.1	-	3.1	40.6
きょうだい	563	7.6	81.2	68.0	14.9	9.4	23.6	3.6	0.7	0.9	1.8	4.4
その他のあなたのほごしゃ	6	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
その他	87	10.3	52.9	40.2	5.7	2.3	25.3	2.3	2.3	1.1	16.1	9.2

(補足) その他の自由記述：いない、日によって違う、お手伝いさん、おじさん（お母さんの兄）、おじいさんの妹等

⑤世話の内容

世話を必要としている家族ごとに、世話の内容について聞いたところ、「きょうだい」以外では「家事」が最も高くなっている。一方、「きょうだい」では「転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る」が最も高く、次いで「着がえやおふろ・トイレの手つだいなど」となっている。

図表 17 世話の内容（複数回答）

単位：%

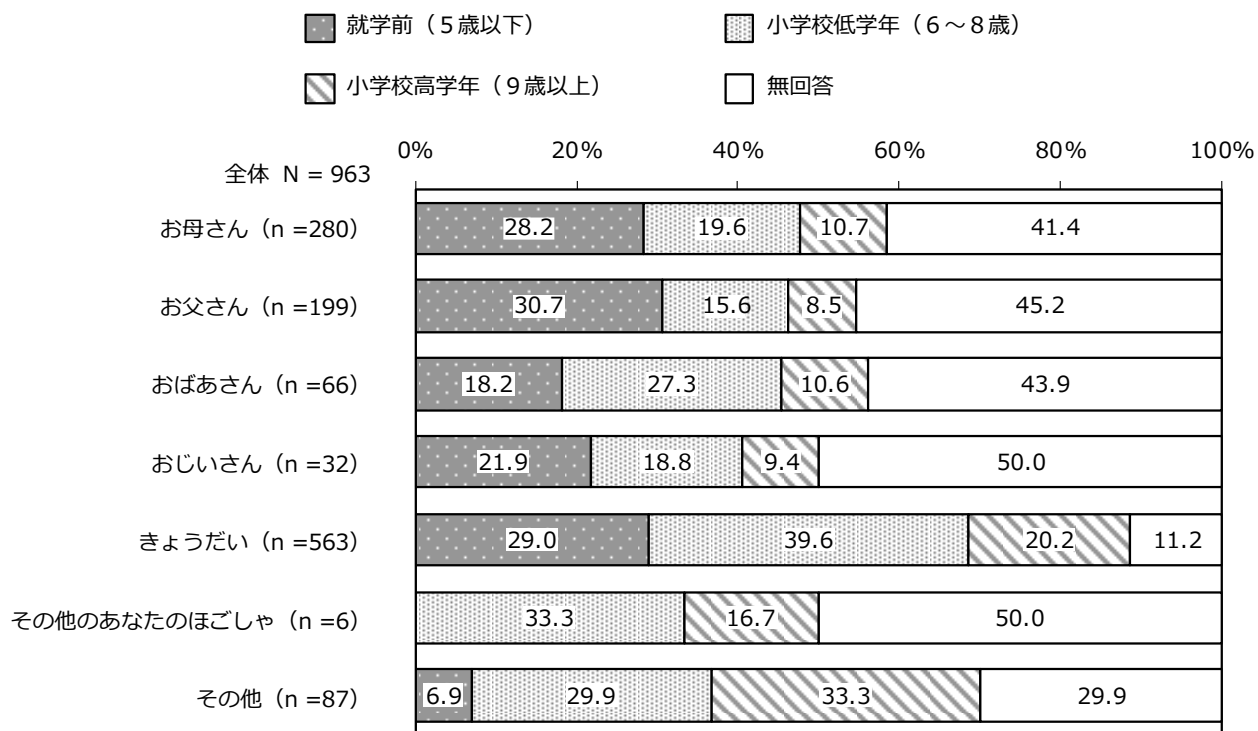
区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする	こまごごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
お母さん	280	72.1	-	22.1	18.6	26.8	16.4	3.9	19.6	13.9	3.6	15.4
お父さん	199	51.3	-	16.6	22.1	19.1	16.6	4.5	21.1	14.6	6.0	24.6
おばあさん	66	39.4	-	12.1	16.7	27.3	33.3	-	7.6	21.2	7.6	24.2
おじいさん	32	21.9	-	6.3	9.4	15.6	15.6	-	9.4	6.3	12.5	46.9
きょうだい	563	15.6	22.4	33.9	8.0	24.9	54.2	1.2	-	3.0	14.2	4.6
その他のあなたのほごしや	6	50.0	-	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	-	-	50.0
その他	87	25.3	9.2	23.0	16.1	10.3	28.7	1.1	1.1	6.9	34.5	11.5

（補足）その他の自由記述：洗濯物たたみ、勉強の手伝い、きょうだいの遊び相手、宿題の手伝い等

⑥世話を始めた年齢

世話を必要としている家族ごとに、世話を始めた年齢について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」では「就学前（5歳以下）」が最も高くなっている。また、「きょうだい」では「小学校低学年（6～8歳）」が最も高く、次いで「就学前（5歳以下）」が高くなっている。

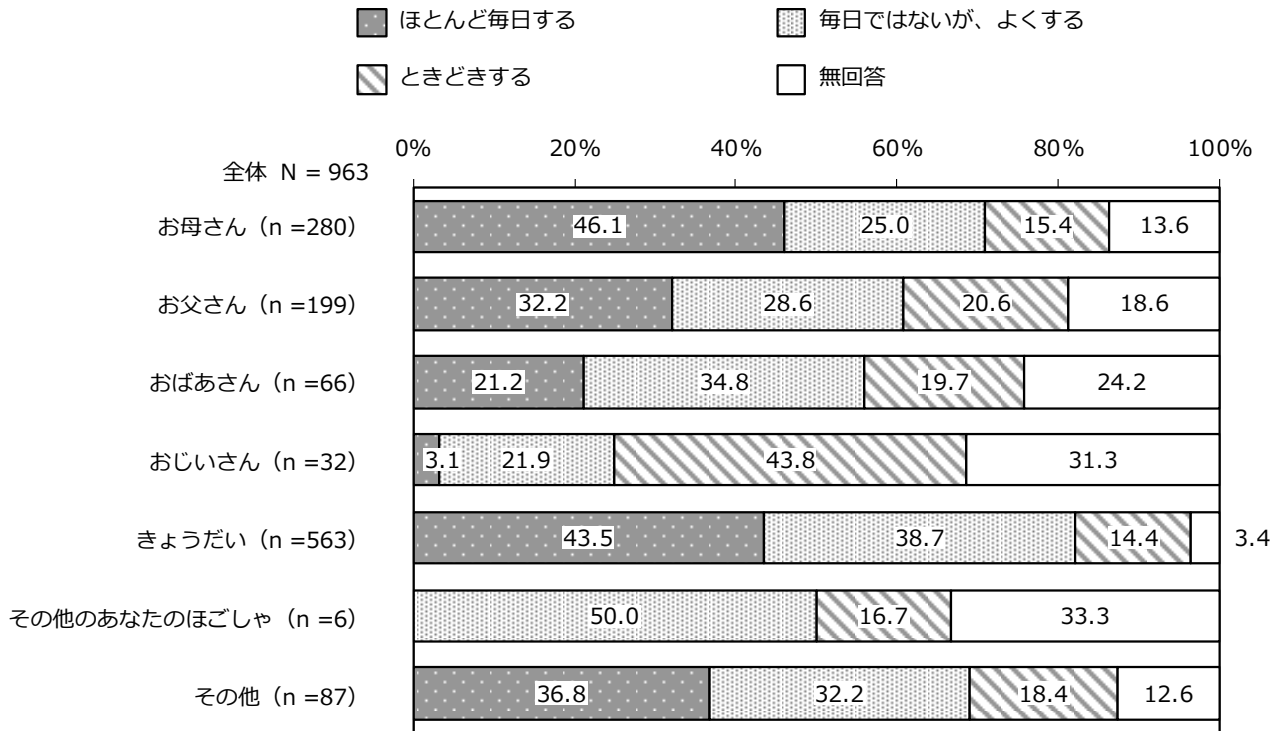
図表 18 世話を始めた年齢



⑦世話をしている頻度

世話を必要としている家族ごとに、世話をしている頻度について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」、「きょうだい」では「ほとんど毎日する」が最も高くなっている。また、「おばあさん」、「その他のあなたのほごしゃ」では「毎日ではないが、よくする」が最も高く、「おじいさん」では「ときどきする」が最も高くなっている。

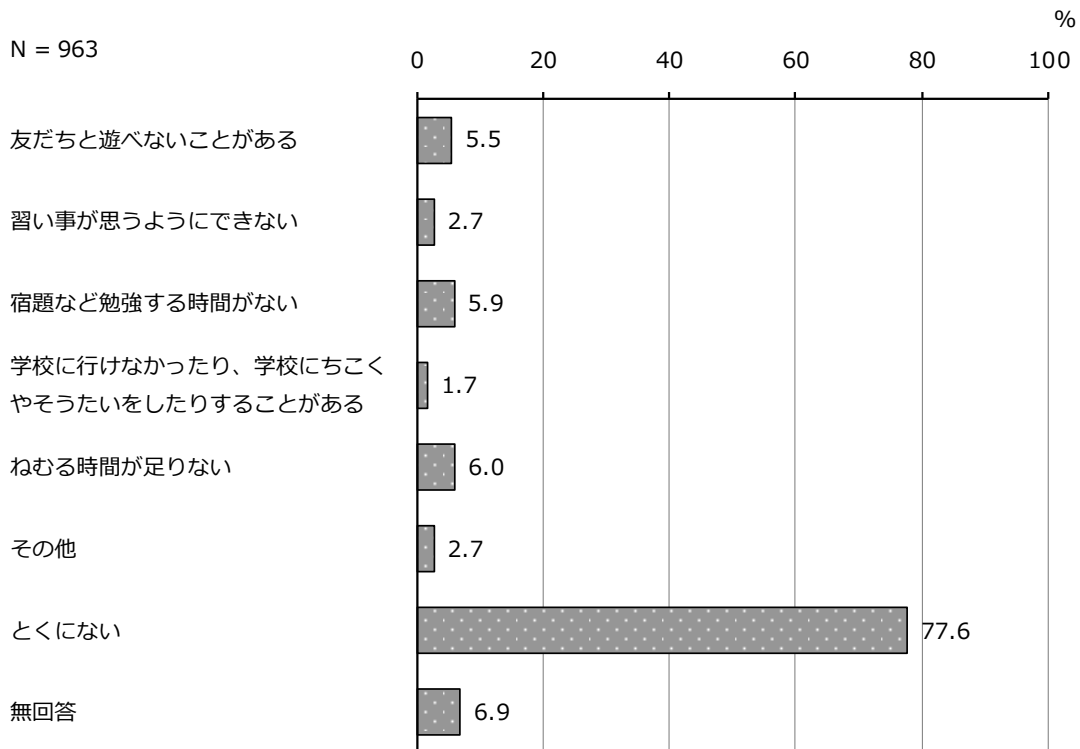
図表 19 世話をしている頻度



⑧世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、「とくにない」が 77.6%と最も高くなっている。それ以外では、「ねむる時間が足りない」(6.0%)、「宿題など勉強する時間がない」(5.9%)、「友だちと遊べないことがある」(5.5%) が、ほかと比べて高くなっている。

図表 20 世話をすることによる生活への影響（複数回答）

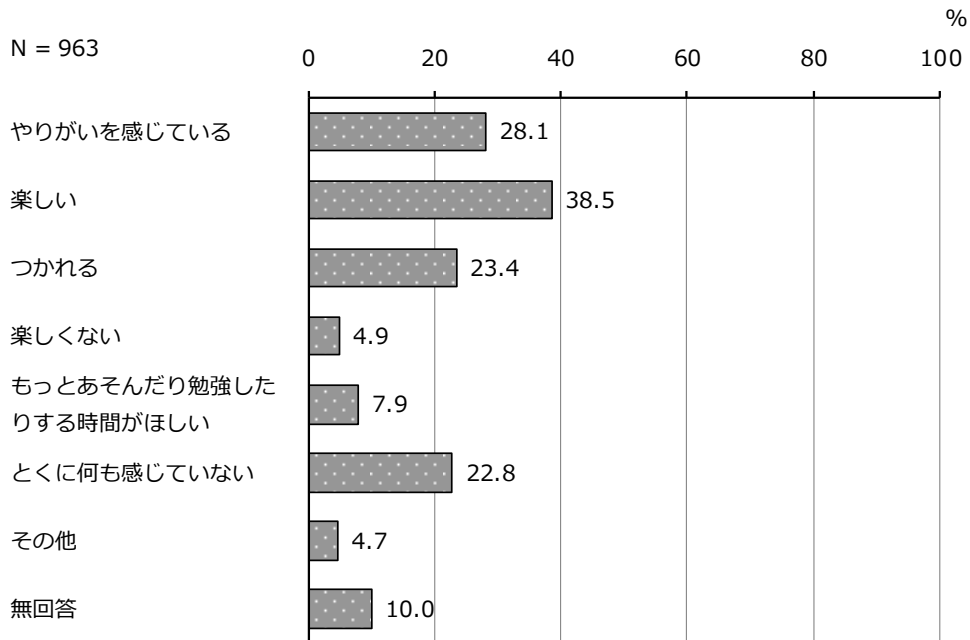


(補足) その他の自由記述：イライラする、勉強の邪魔をされる、自分の時間が減る、常に気を張っていないといけない等

⑨世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、「楽しい」が38.5%と最も高く、次いで「やりがいを感じている」が28.1%、「つかれる」が23.4%、「とくに何も感じていない」が22.8%となっている。

図表 21 世話をすることについて感じていること（複数回答）

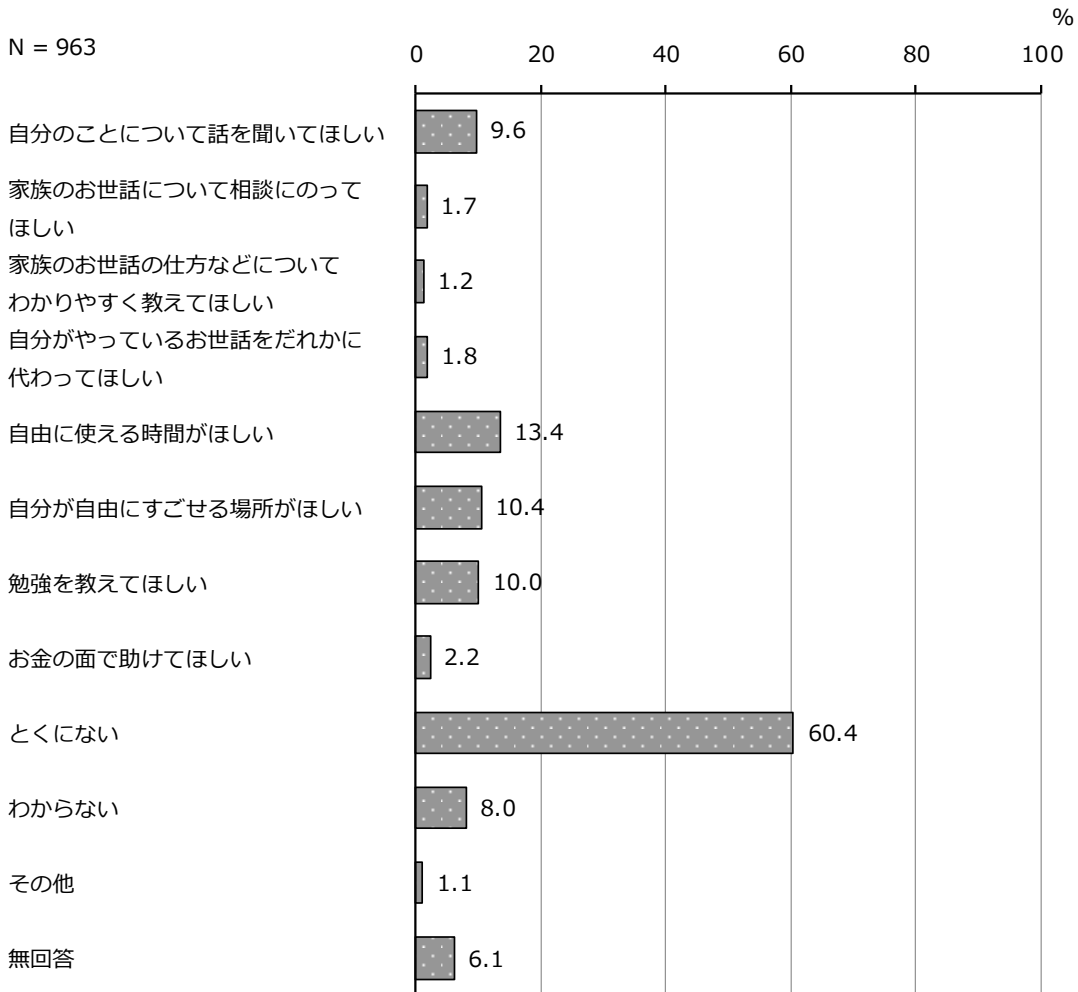


(補足) その他の自由記述：役に立てて嬉しい、癒される、自分の思い通りにならなくて少し強く言いすぎてしまう、言うことを聞かない時にうんざりする等

⑩学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、「とくにない」が60.4%と最も高くなっている。それ以外では、「自由に使える時間がほしい」(13.4%)、「自分が自由にすごせる場所がほしい」(10.4%)、「勉強を教えてほしい」(10.0%)、「自分のことについて話を聞いてほしい」(9.6%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 22 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）



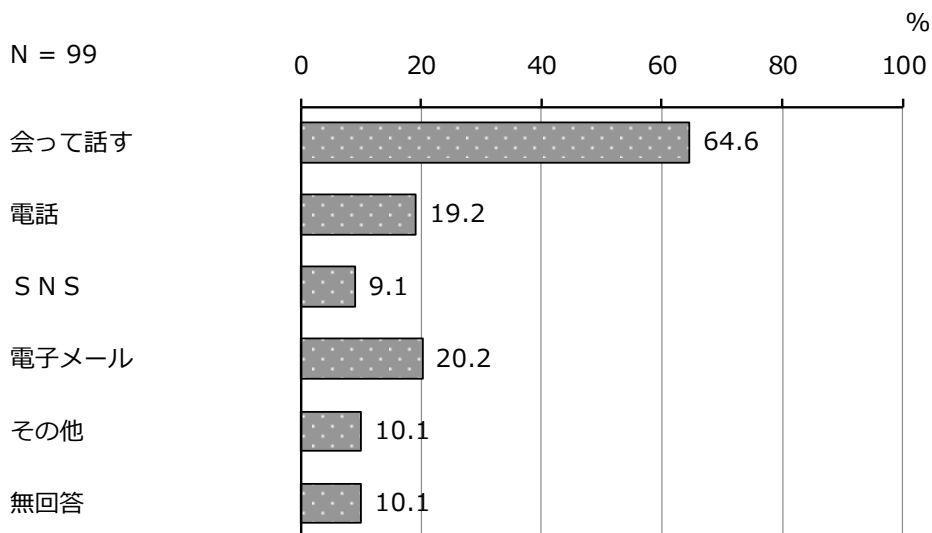
(補足) その他の自由記述：勉強の時間がもっとほしい、家族が仕事できるようにしてほしい、友達関係の相談にのってほしい等



⑪希望する相談方法

「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法について聞いたところ、「会って話す」が64.6%と最も高くなっている。それ以外では、「電子メール」(20.2%)、「電話」(19.2%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 23 希望する相談方法（複数回答）

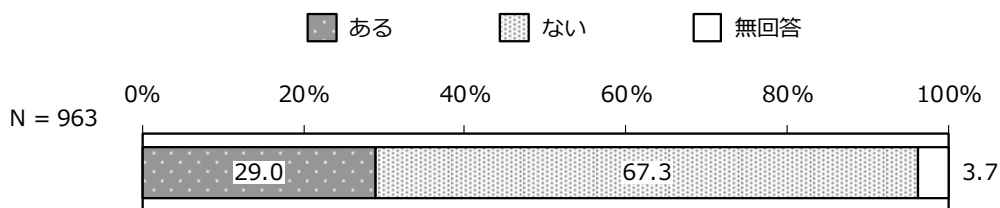


(補足) その他の自由記述：チャット、手紙等

⑫世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無は、「ある」が29.0%、「ない」が67.3%となっている。

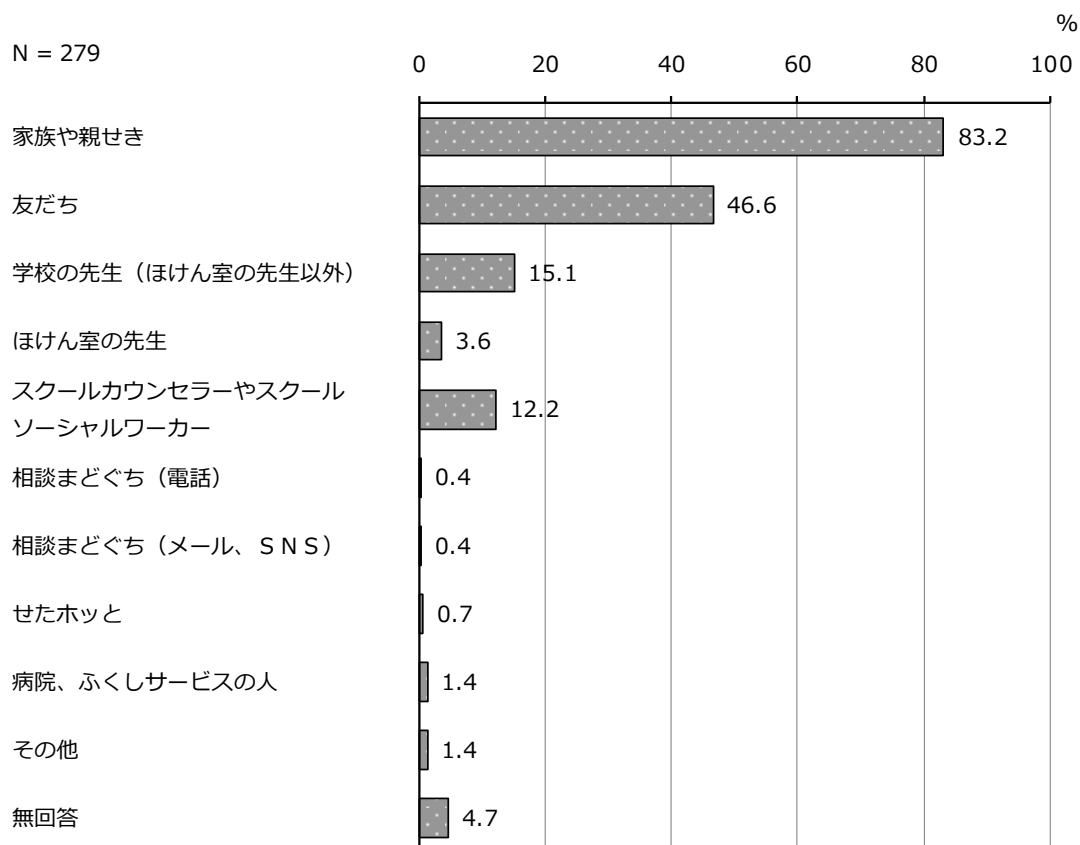
図表 24 世話について相談した経験の有無



⑬世話についての相談相手

世話について相談した経験があると回答した人に、世話についての相談相手を聞いたところ、「家族や親せき」が83.2%と最も高くなっている。それ以外では、「友だち」(46.6%)、「学校の先生(ほけん室の先生以外)」(15.1%)、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」(12.2%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 25 世話についての相談相手 (複数回答)

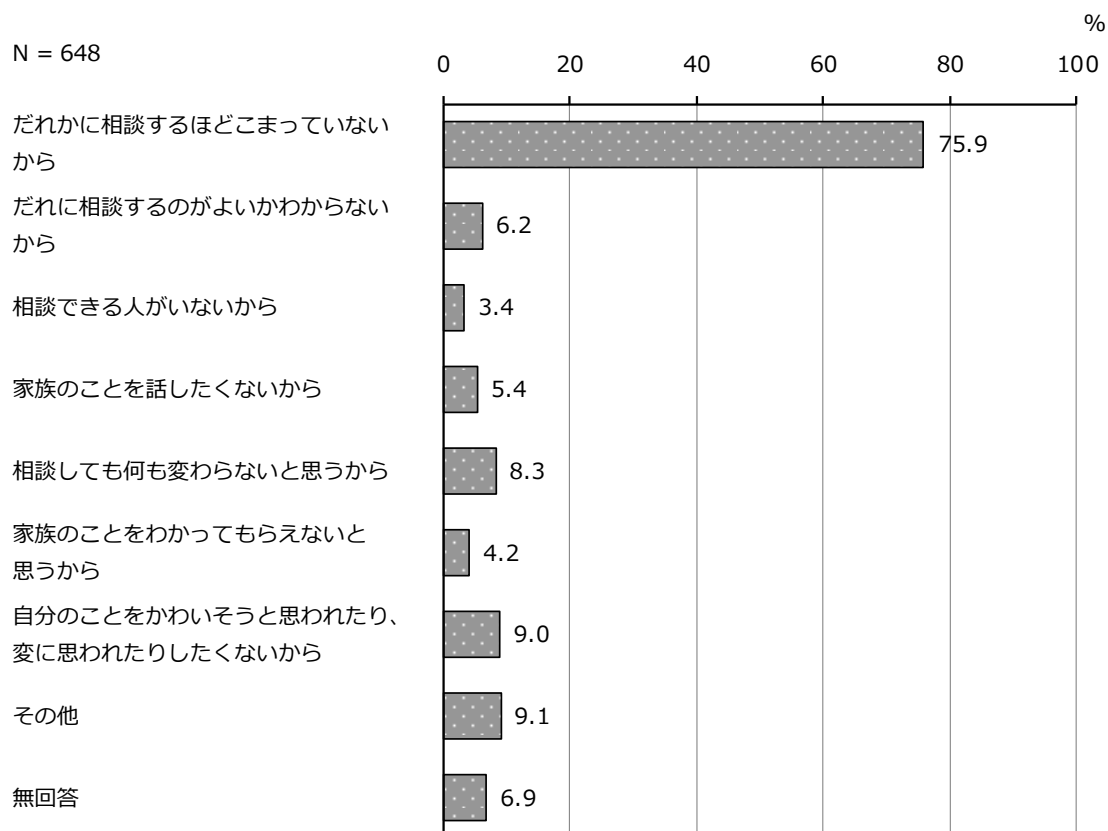


(補足) その他の自由記述：公民館のような場所でボランティアの人にきいてもらったことがある、塾の先生等

⑭世話について相談したことがない理由

世話について相談した経験がないと回答した人に、その理由を聞いたところ、「だれかに相談するほどこまっていないから」が75.9%と最も高くなっている。それ以外では、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」(9.0%)、「相談しても何も変わらないと思うから」(8.3%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 26 世話について相談したことがない理由（複数回答）

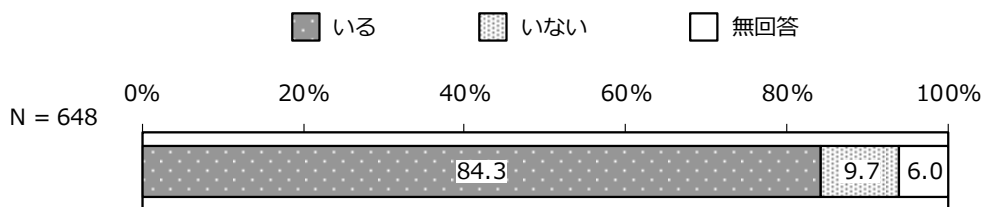


(補足) その他の自由記述：親に「周りに家のことを話すな」と言われているから、自分が話したところでまともに話を聞いてくれる人がいないと思うから等

⑮世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話について相談した経験がないと回答した人に、世話の悩みについて聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が84.3%、「いない」が9.7%となっている。

図表 27 世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



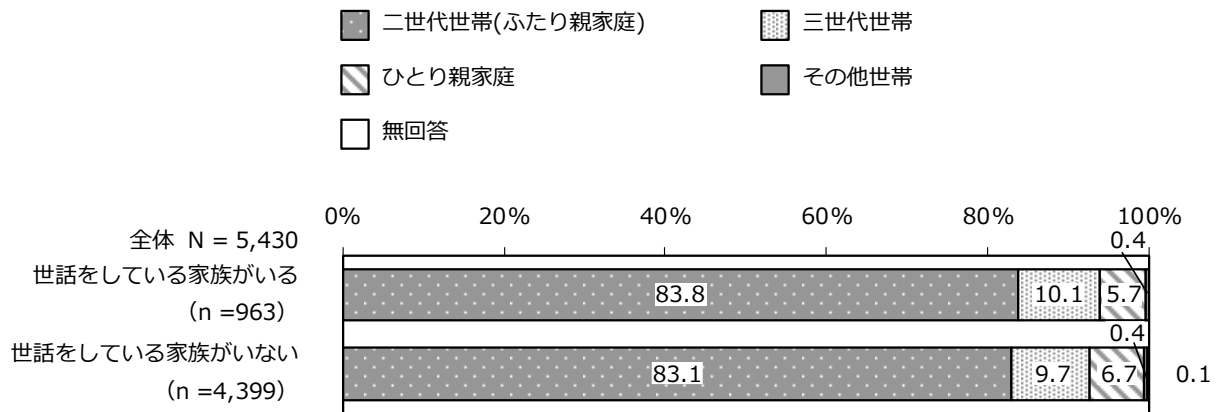
### 3. 追加分析

#### (1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況

##### ① 家族の世話の有無×家族構成

家族構成については、家族の世話の有無による大きな差異はみられない。

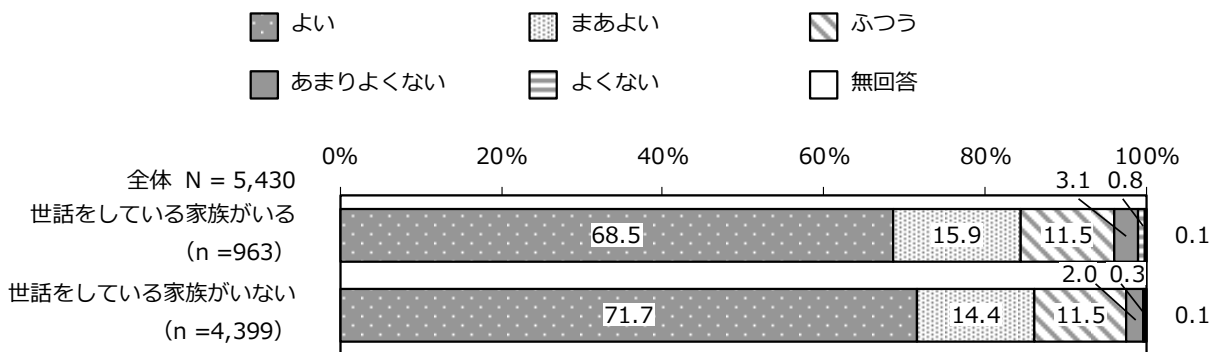
図表 28 家族の世話の有無×家族構成



##### ② 家族の世話の有無×健康状態

健康状態については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

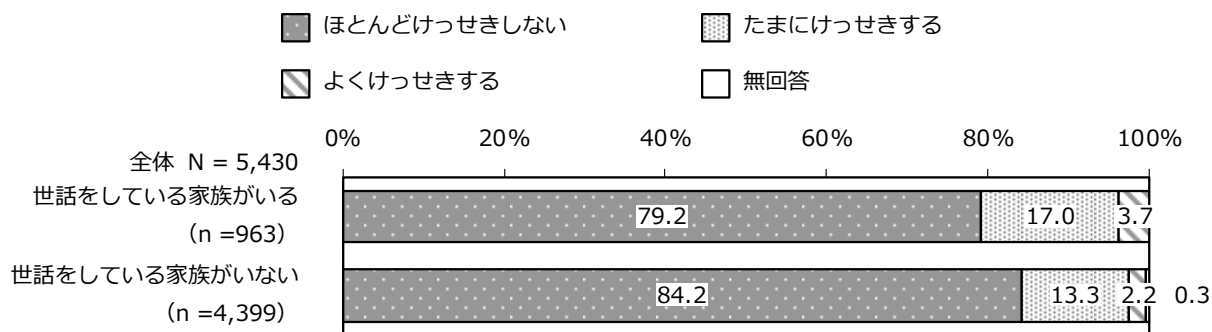
図表 29 家族の世話の有無×健康状態



③家族の世話の有無×学校の出欠状況

学校の出欠状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「たまにけっせきする」、「よくけっせきする」の割合が高くなっている。

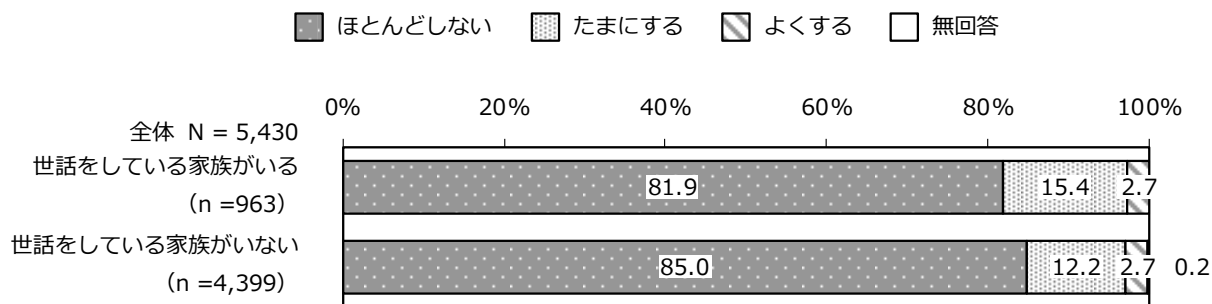
図表 30 家族の世話の有無×学校の出欠状況



④家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「たまにする」の割合が高くなっている。

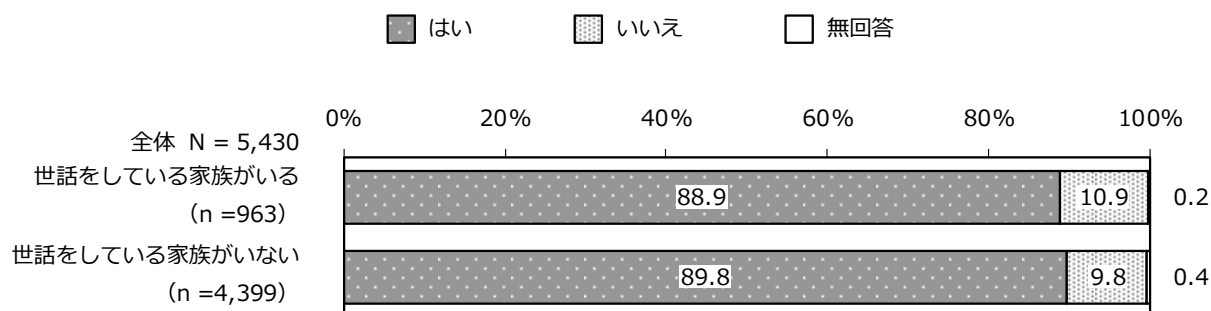
図表 31 家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況



⑤家族の世話の有無×放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「いいえ（じゅくや習い事をしていない）」の割合がやや高くなっている。

図表 32 家族の世話の有無×放課後の活動の状況



⑥家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて全体的に回答割合が高く、特に「宿題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物や、プリントなどのいしゅつぶつを先生に出すのがおくれることが多い」、「学校では1人ですごすことが多い」、「友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」の割合が高くなっている。

図表 33 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	じゅぎょう中にねてしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や、プリントなどのいしゅつぶつを先生に出すのがおくれることが多い	習い事を休むことが多い	しゅつせきする（川場移動教室や日光林間学園など）	ほけん室ですごすことが多い	学校では1人ですごすことが多い	友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	とくにない	無回答
世話をしている家族がいる	963	3.3	10.0	19.9	2.4	0.8	2.0	6.9	5.7	67.8	1.8
世話をしている家族がいない	4,399	2.5	8.1	15.1	1.8	0.5	0.9	5.0	4.0	74.0	2.1

⑦家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて全体的に回答割合が高く、特に「友だちのこと」、「学校のせいせき（勉強）のこと」、「家族のこと」、「自分のために使える時間少ないこと」の割合が高くなっている。

図表 34 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（複数回答）

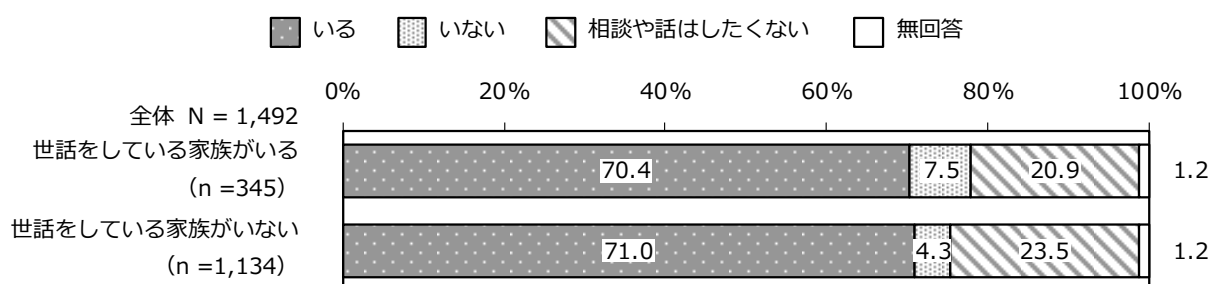
単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちのこと	学校のせいせき (勉強)のこと	じゅくや習い事が できないこと	生活や学校生活に ひつようなお金の こと	家族のこと	自分のために使える 時間が少ないこと	その他	とくにない	無回答
世話をしている 家族がいる	963	17.7	11.5	4.3	1.9	8.0	8.5	5.3	62.3	1.9
世話をしている 家族がいない	4,399	13.1	7.9	2.8	1.3	3.9	5.4	4.1	72.6	1.6

⑧家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「(相談相手が) いない」の割合が高く、「相談や話はしたくない」の割合は低くなっている。

図表 35 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無





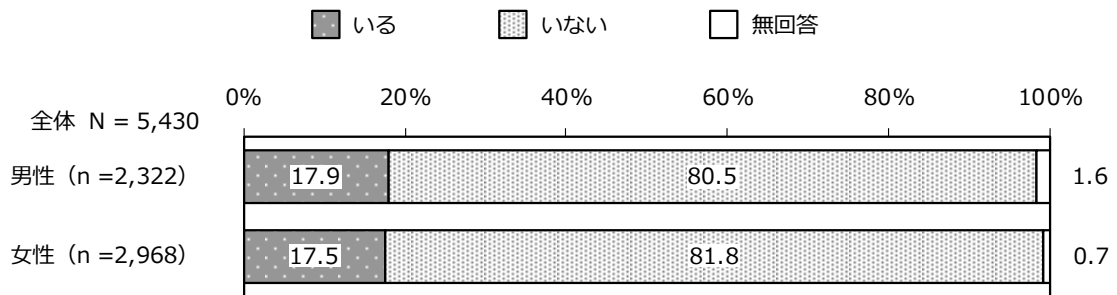
(2) 性別による世話の状況の違い

※性別について、「その他」、「答えない」、「無回答」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①性別×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、性別による大きな差異はみられない。

図表 36 性別×家族の世話の有無



②性別×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「お母さん」、「お父さん」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、「きょうだい」の割合が高くなっている。

図表 37 性別×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	ほごしゃ その他のあなたの	その他	無回答
男性	415	35.7	26.5	6.5	3.1	52.5	0.7	10.1	10.8
女性	519	23.1	15.8	6.9	3.5	64.0	0.4	8.3	11.8

③性別×世話の内容

世話の内容については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、「きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ」の割合が高くなっている。

図表 38 性別×世話の内容（複数回答）

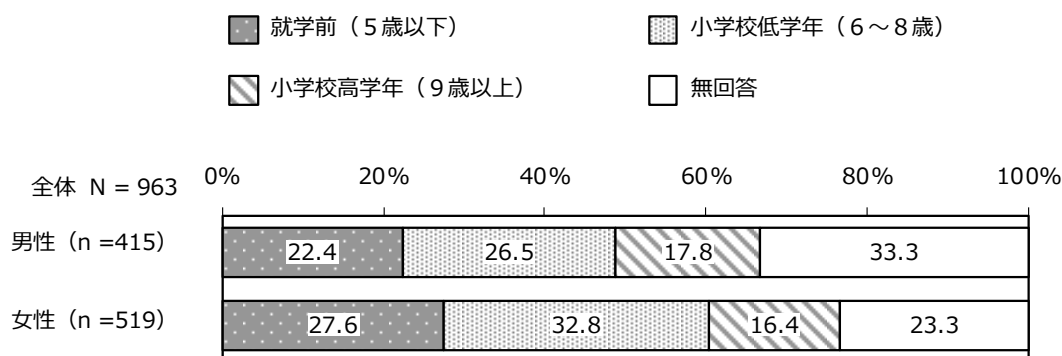
単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
男性	415	34.0	10.4	27.2	14.0	21.2	37.8	2.2	8.4	9.2	10.1	18.1
女性	519	27.7	16.6	30.6	12.5	26.4	41.8	2.3	6.2	7.9	15.4	15.4

④性別×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「就学前（5歳以下）」、「小学校低学年（6～8歳）」の割合が高くなっている。

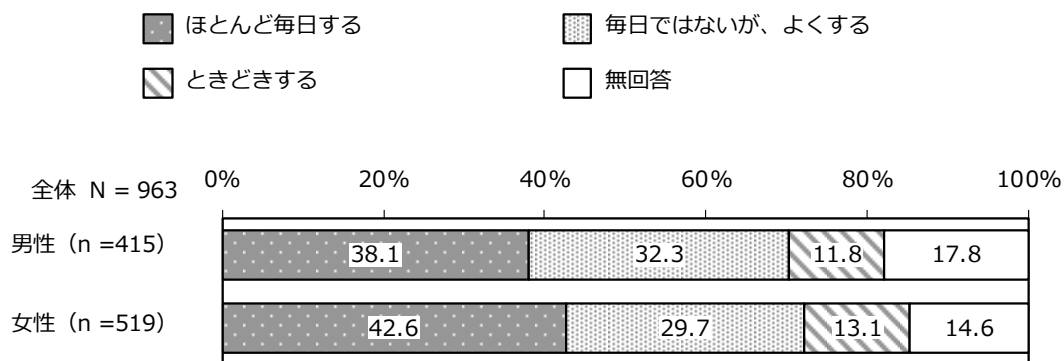
図表 39 性別×世話を始めた年齢



⑤性別×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「ほとんど毎日する」の割合が高くなっている。

図表 40 性別×世話をしている頻度



⑥性別×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。

図表 41 性別×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
男性	415	6.5	2.2	5.3	1.4	4.6	1.4	79.3	7.2
女性	519	4.8	3.1	6.2	1.5	6.7	3.9	76.9	6.4

⑦性別×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「楽しい」、「つかれる」の割合が高くなっている。

図表 42 性別×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もっとあそんだり勉強 したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
男性	415	26.3	35.7	20.5	3.9	6.7	24.6	2.4	10.8
女性	519	29.3	41.8	25.6	6.0	8.9	21.2	6.4	9.1

⑧性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「自分が自由にすごせる場所がほしい」、「勉強を教えてほしい」の割合が高くなっている。

図表 43 性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

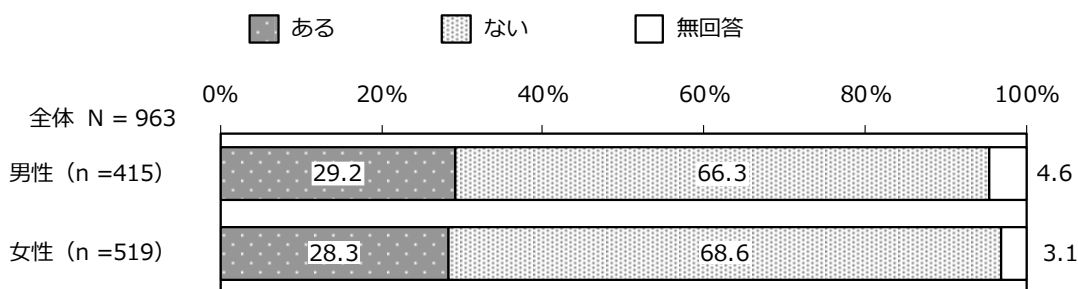
単位：％

区分	回答者数 (件)	自分のことについて話を聞いて ほしい	家族のお世話について相談に のってほしい	家族のお世話の仕方などについて わかりやすく教えてほしい	自分がやっているお世話をだれか に代わってほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所が ほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
男性	415	7.5	1.4	1.0	1.0	11.1	7.2	5.8	1.9	63.6	9.4	1.2	6.5
女性	519	10.8	1.9	1.3	2.3	14.8	12.3	12.9	1.9	59.2	6.4	1.2	5.4

⑨性別×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「(相談経験がない)」の割合が高くなっている。

図表 44 性別×世話について相談した経験の有無



⑩性別×世話についての相談相手

世話についての相談相手では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「学校の先生（ほけん室の先生以外）」の割合が高くなっている。一方、女性の場合、「家族や親せき」、「友だち」の割合が高くなっている。

図表 45 性別×世話についての相談相手（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	家族や親せき	友だち	学校の先生 (ほけん室の先生以外)	ほけん室の先生	スクールカウンセラーや ソーシャルワーカー	相談まどぐち (電話)	相談まどぐち (メール、SNS)	せたホッと	病院、ふくしサービスの人	その他	無回答
男性	121	81.0	39.7	19.0	1.7	10.7	-	0.8	0.8	2.5	0.8	6.6
女性	147	87.1	51.7	11.6	4.1	11.6	-	-	0.7	0.7	2.0	2.0

⑪性別×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「だれかに相談するほどこまっていないから」の割合が高くなっている。一方、女性の場合、「相談しても何も変わらないと思うから」、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」の割合が高くなっている。

図表 46 性別×世話について相談したことがない理由（複数回答）

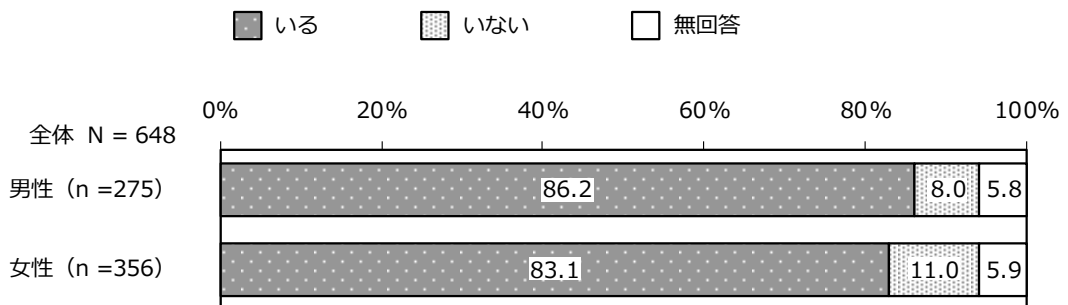
単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどこまっていないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	相談しても何も変わらないと思うから	家族のことをわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
男性	275	78.5	5.1	1.5	4.4	5.8	2.9	6.2	7.6	6.9
女性	356	75.0	6.5	4.5	6.2	10.1	4.8	11.0	9.8	6.5

⑫性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 47 性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



### (3) 家族構成による世話の状況の違い

※家族構成について、「その他世帯」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

#### ①家族構成×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、いずれの家族構成でも「きょうだい」の割合が最も高くなっている。また、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「きょうだい」の割合が高く、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「おばあさん」の割合が高くなっている。

図表 48 家族構成×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたの ほごしや	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	807	29.0	21.2	3.3	2.9	61.3	0.7	8.7	11.4
三世帯世帯	97	29.9	20.6	36.1	9.3	45.4	－	10.3	9.3
ひとり親家庭	55	30.9	12.7	3.6	－	40.0	－	10.9	16.4

#### ②家族構成×世話の内容

世話の内容については、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「着がえやおふろ・トイレの手つだいなど」の割合が高く、三世帯世帯の場合、「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」、「薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする」の割合が高くなっている。

図表 49 家族構成×世話の内容（複数回答）

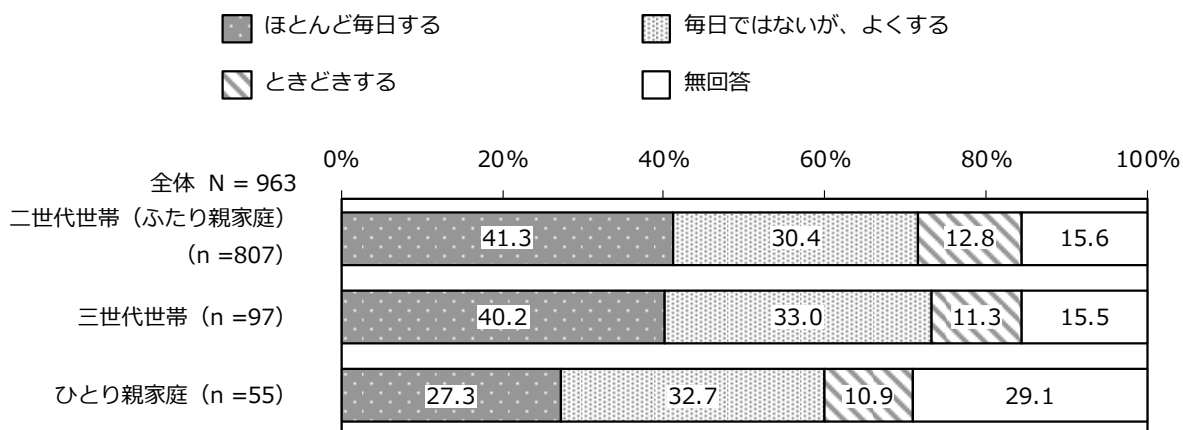
単位：％

区分	回答者数 (件)	家事（食事の用意や後かたづけ、 そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいの世話やほいく園への 送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだい など	病院や買い物、さんぼなどに いっしょに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になる など	転んだり、あぶないことをしたり しないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、 手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使 道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、 薬をわたしたりする	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	807	31.1	14.1	31.0	13.4	23.5	41.1	2.4	7.2	7.6	11.9	16.2
三世帯世帯	97	28.9	9.3	20.6	16.5	34.0	45.4	3.1	9.3	16.5	19.6	13.4
ひとり親家庭	55	30.9	12.7	10.9	3.6	16.4	12.7	－	5.5	9.1	14.5	30.9

③家族構成×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「ほとんど毎日する」の割合が低くなっている。

図表 50 家族構成×世話をしている頻度



④家族構成×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、三世代会世帯の場合、ほかと比べて「宿題など勉強する時間がない」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 51 家族構成×世話をすることによる生活への影響 (複数回答)

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそうたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
二世代会世帯 (ふたり親家庭)	807	4.8	3.0	5.3	1.4	5.9	2.6	77.8	6.8
三世代会世帯	97	8.2	1.0	12.4	3.1	9.3	4.1	72.2	8.2
ひとり親家庭	55	9.1	1.8	1.8	-	1.8	-	85.5	5.5



⑤家族構成×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、三世代世帯の場合、ほかと比べて「やりがいを感じている」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「楽しくない」の割合が高くなっている。

図表 52 家族構成×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	やりがいを 感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もつとあそんだり勉強 したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
二世代世帯 (ふたり親家庭)	807	28.0	38.7	23.4	4.3	7.9	22.8	4.3	9.8
三世代世帯	97	36.1	38.1	24.7	6.2	10.3	22.7	7.2	10.3
ひとり親家庭	55	18.2	38.2	18.2	10.9	3.6	23.6	3.6	12.7

⑥家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、三世代世帯の場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。

図表 53 家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

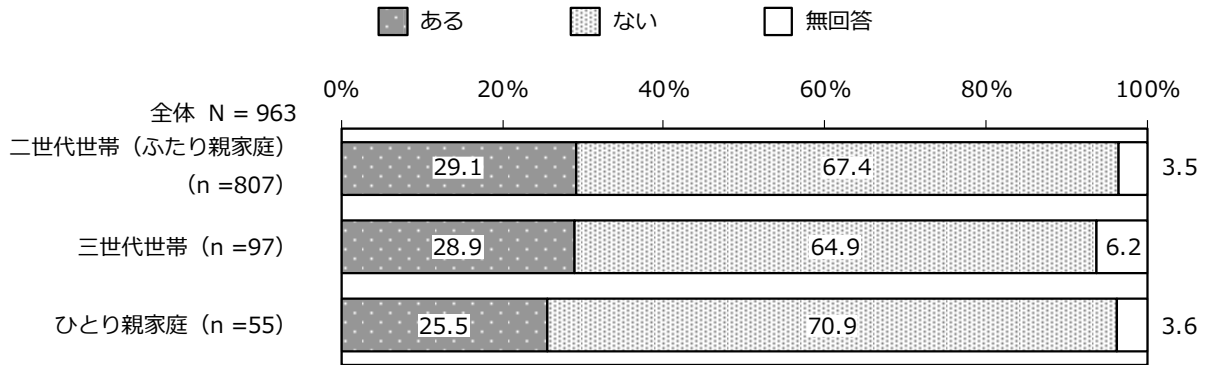
単位：％

区分	回答者数 (件)	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	だれかに代わってほしい	自分がやっているお世話を自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
二世代世帯 (ふたり親家庭)	807	8.9	1.6	0.9	1.6	12.6	10.0	9.5	2.1	61.2	8.1	0.5	6.4
三世代世帯	97	13.4	3.1	4.1	3.1	18.6	15.5	13.4	2.1	53.6	10.3	5.2	5.2
ひとり親家庭	55	12.7	-	1.8	-	14.5	5.5	9.1	1.8	63.6	3.6	1.8	3.6

⑦家族構成×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、ひとり親家庭で、ほかと比べて「(相談経験が) ない」の割合が高くなっている。

図表 54 家族構成×世話について相談した経験の有無

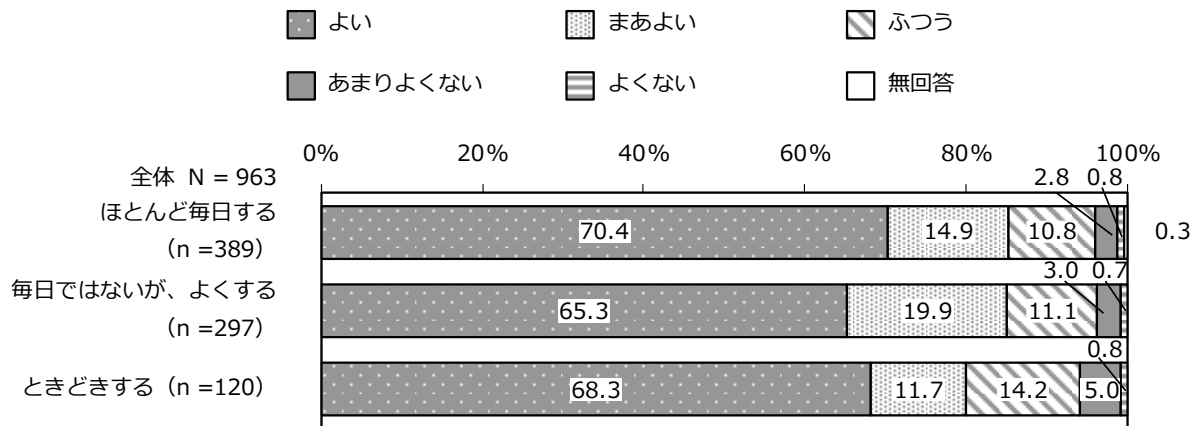


(4) 世話をしている頻度による生活状況等

①世話をしている頻度×健康状態

健康状態については、世話をときどきする場合、ほかと比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

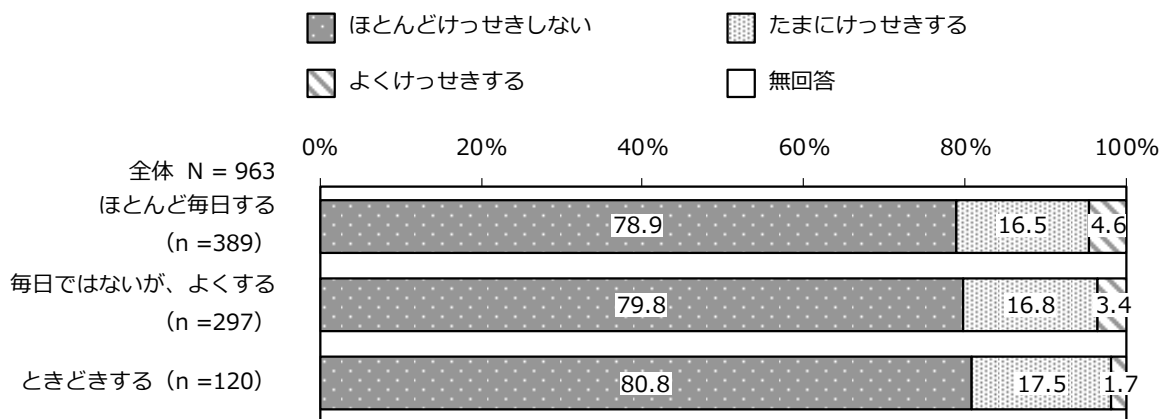
図表 55 世話をしている頻度×健康状態



②世話をしている頻度×学校の出欠状況

学校の出欠状況については、世話の頻度が高くなるにつれ「よくけっせきする」の割合が高くなっている。

図表 56 世話をしている頻度×学校の出欠状況



③世話をしている頻度×普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて「じゅぎょう中にねてしまうことが多い」の割合が高くなっている。

図表 57 世話をしている頻度×普段の学校生活などであてはまること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	じゅぎょう中にねてしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や、プリントなどのいしゅつづつを先生に出すのがおくれることが多い	習い事を休むことが多い	しゅう学旅行などの、宿泊行事をけつせきする（川場移動教室や日光林間学園など）	ほけん室ですごすことが多い	学校では1人ですごすことが多い	友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	とくにない	無回答
ほとんど毎日する	389	3.6	9.8	18.5	1.5	0.8	2.1	5.1	3.3	69.4	2.6
毎日ではないが、よくする	297	2.0	10.1	21.2	2.7	1.3	1.0	9.1	7.7	67.0	1.3
ときどきする	120	2.5	10.8	22.5	1.7	0.8	2.5	7.5	7.5	65.0	0.8

④世話をしている頻度×現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて「生活や学校生活にひつようなお金のこと」の割合が高くなっている。

図表 58 世話をしている頻度×現在の悩みや困りごと（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友だちのこと	学校のせいせき（勉強）のこと	じゅくや習い事ができないこと	生活や学校生活にひつようなお金のこと	家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	とくにない	無回答
ほとんど毎日する	389	17.5	10.5	3.3	3.6	8.5	9.0	4.6	64.5	1.5
毎日ではないが、よくする	297	16.5	10.1	4.4	1.0	8.1	8.4	5.4	63.6	3.0
ときどきする	120	15.0	10.8	4.2	-	5.8	8.3	6.7	64.2	-

⑤世話をしている頻度×世話の内容

世話の内容については、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」、「病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする」、「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」、「家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）」の割合が高くなっている。

図表 59 世話をしている頻度×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふる・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	46.5	17.2	39.1	22.6	35.5	55.0	2.8	14.9	13.1	15.7	0.8
毎日ではないが、よくする	297	25.6	16.8	33.3	9.8	23.2	46.8	3.0	3.0	7.4	12.5	2.4
ときどきする	120	28.3	11.7	20.8	6.7	20.0	25.8	1.7	1.7	7.5	17.5	6.7

⑥世話をしている頻度×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「宿題など勉強する時間がない」、「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。一方、世話の頻度が低くなるにつれ、「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 60 世話をしている頻度×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
ほとんど毎日する	389	7.2	3.3	8.7	2.8	9.5	4.6	74.8	3.1
毎日ではないが、よくする	297	5.4	2.0	5.7	1.0	4.4	1.3	83.5	3.4
ときどきする	120	2.5	2.5	0.8	0.8	1.7	0.8	90.0	3.3

⑦世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「やりがいを感じている」、「楽しい」の割合が高くなっている。一方、世話の頻度が低くなるにつれ、「とくに何も感じていない」の割合が高くなっている。

図表 61 世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	37.0	49.6	29.6	7.2	12.3	14.4	5.4	2.8
毎日ではないが、よくする	297	30.3	43.1	25.9	4.4	6.4	25.9	4.0	1.3
ときどきする	120	18.3	27.5	19.2	3.3	3.3	40.8	5.8	3.3

⑧世話をしている頻度×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「自分のことについて話を聞いてほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。一方、世話の頻度が低くなるにつれ、「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 62 世話をしている頻度×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

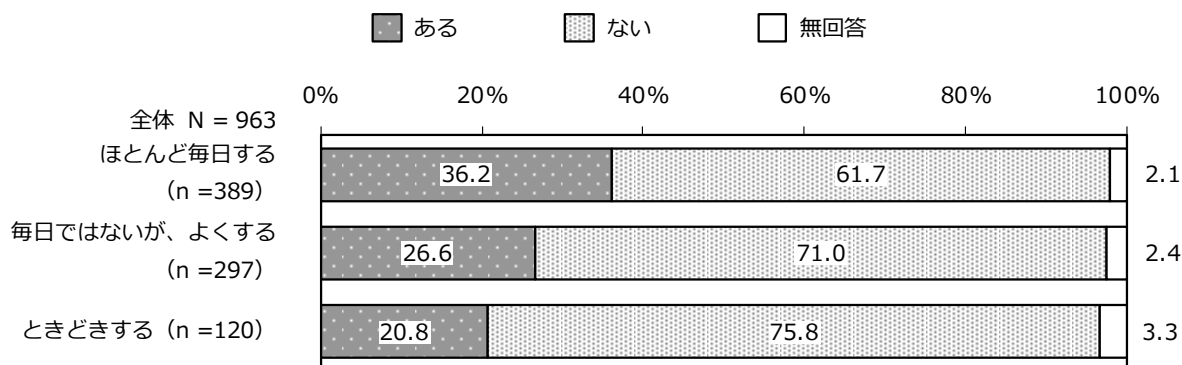
単位：%

区分	回答者数(件)	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	自分がやっているお世話をだれかに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	12.1	2.6	2.3	2.3	15.9	13.9	11.3	2.8	59.1	7.7	1.3	3.3
毎日ではないが、よくする	297	7.7	1.3	1.0	2.0	13.5	9.1	8.8	1.3	65.0	7.4	1.3	3.0
ときどきする	120	5.8	1.7	-	0.8	10.8	9.2	11.7	3.3	66.7	9.2	-	3.3

⑨世話をしている頻度×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話の頻度が高くなるにつれ「ある」の割合が高くなっている。

図表 63 世話をしている頻度×世話について相談した経験の有無



⑩世話をしている頻度×世話についての相談相手

世話についての相談相手では、世話の頻度に関わらず、「家族や親せき」の割合が最も高くなっている。また、世話の頻度が高くなるにつれ、「友だち」、「学校の先生（ほけん室の先生以外）」の割合が高くなっている。

図表 64 世話をしている頻度×世話についての相談相手（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	家族や親せき	友だち	学校の先生 （ほけん室の先生以外）	ほけん室の先生	スクールカウンセラーや ソーシャルワーカー	相談まどぐち（電話）	相談まどぐち（メール、SNS）	せたホッと	病院、ふくしサービスの人	その他	無回答
ほとんど毎日する	141	84.4	47.5	16.3	4.3	11.3	0.7	0.7	-	0.7	1.4	4.3
毎日ではないが、よくする	79	84.8	45.6	13.9	1.3	15.2	-	-	1.3	1.3	2.5	2.5
ときどきする	25	80.0	36.0	12.0	4.0	8.0	-	-	-	4.0	-	4.0

⑪世話をしている頻度×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話の頻度に関わらず、「だれかに相談するほどこまっていないから」が最も高くなっている。一方、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて「だれに相談するのがよいかわからないから」、「相談しても何も変わらないと思うから」の割合が高くなっている。

図表 65 世話をしている頻度×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどこまっていないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	相談しても何も変わらないと思うから	家族のことをわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
ほとんど毎日する	240	75.8	8.3	2.9	6.3	10.8	5.4	9.6	8.8	5.8
毎日ではないが、よくする	211	82.9	3.8	2.4	3.3	4.7	2.8	9.0	7.6	3.8
ときどきする	91	82.4	4.4	3.3	5.5	6.6	3.3	6.6	8.8	3.3



(5) 世話を必要としている家族の世話の状況等

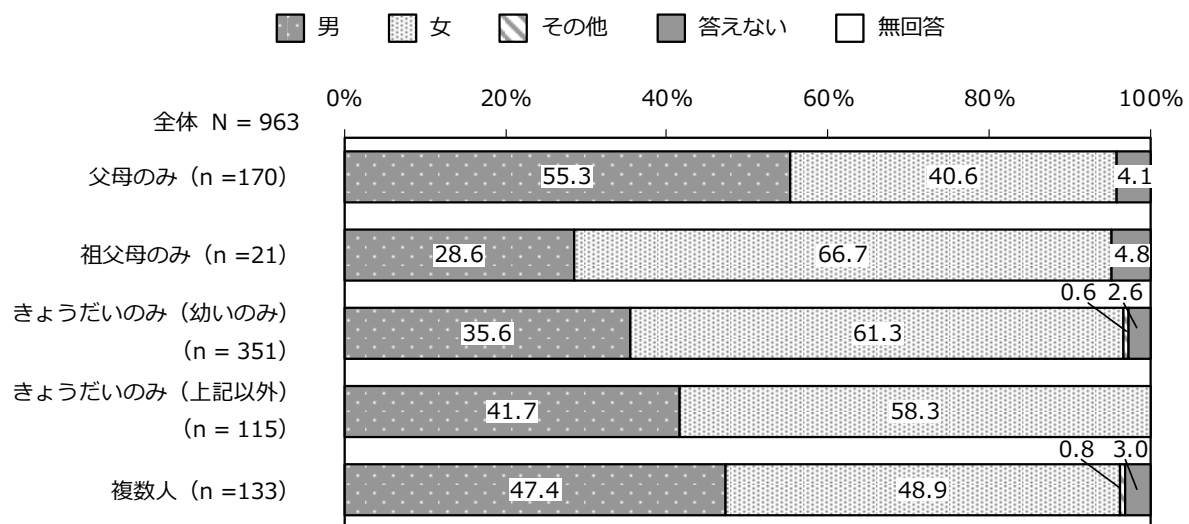
※世話を必要としている人ごとの特性を明らかにするため、世話を必要としている人が「父母のみ」、「祖父母のみ」、「きょうだいのみ（幼いのみ）」、「きょうだいのみ（「幼い」以外の理由を選択したもの。複数回答のため、「幼い」も選択している場合を含む。）」、「複数人（父母、祖父母、きょうだい、その他の4つの分類のうち、複数の分類に属する人を選択している場合。）」に分けて分析している。

また、世話を必要としている人が「その他のあなたの保護者のみ」、「その他のみ」については、対象が様々なためクロス集計では除外する。

①世話を必要としている家族×性別

性別については、世話を必要としている家族が父母のみの場合、ほかと比べて「男」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が祖父母のみ、きょうだいのみ（幼いのみ）、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「女」の割合が高くなっている。

図表 66 世話を必要としている家族×性別



②世話を必要としている家族×世話の内容

世話の内容については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」、「薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする」の割合が高く、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、「きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ」、「着がえやおふろ・トイレの手つだいなど」、「転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が複数人の場合、「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」の割合が高くなっている。

図表 67 世話を必要としている家族×世話の内容（複数回答）

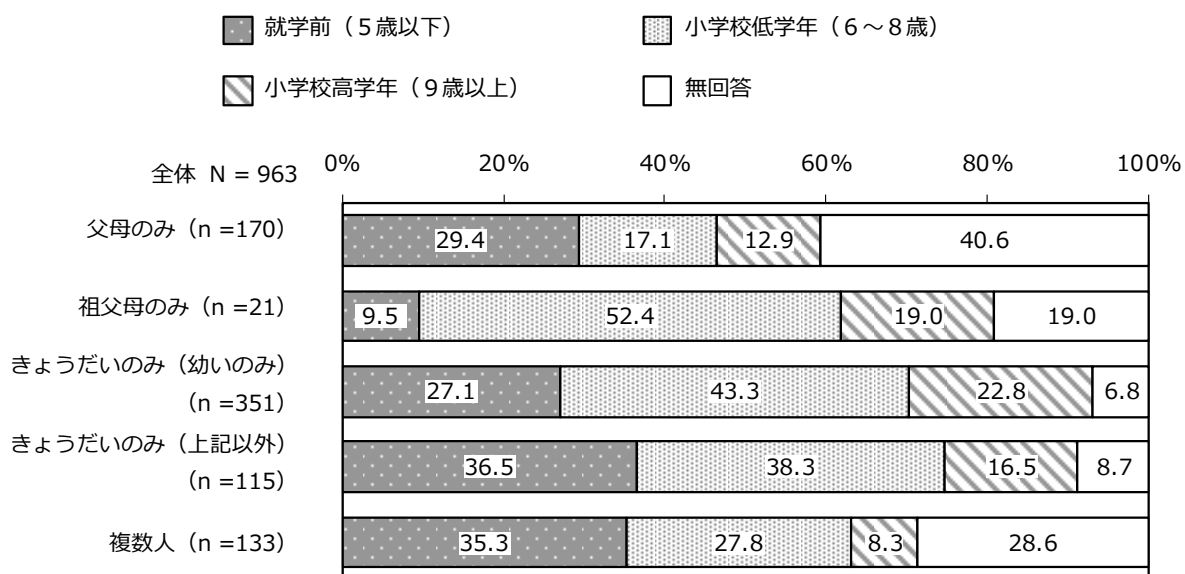
単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいつしよに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
父母のみ	170	70.0	-	27.1	24.7	28.8	17.6	5.3	24.7	20.0	4.1	15.9
祖父母のみ	21	28.6	-	9.5	14.3	47.6	52.4	-	-	23.8	9.5	4.8
きょうだいのみ（幼いのみ）	351	10.5	24.5	44.4	9.1	23.6	63.2	1.1	-	1.7	10.3	0.9
きょうだいのみ（上記以外）	115	13.9	18.3	20.0	3.5	30.4	51.3	1.7	-	6.1	25.2	1.7
複数人	133	77.4	15.0	28.6	25.6	39.1	35.3	6.0	20.3	20.3	21.8	9.0

③世話を必要としている家族×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「小学校低学年（6～8歳）」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「小学校高学年（9歳以上）」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）、複数人の場合、ほかと比べて「就学前（5歳以下）」の割合が高くなっている。

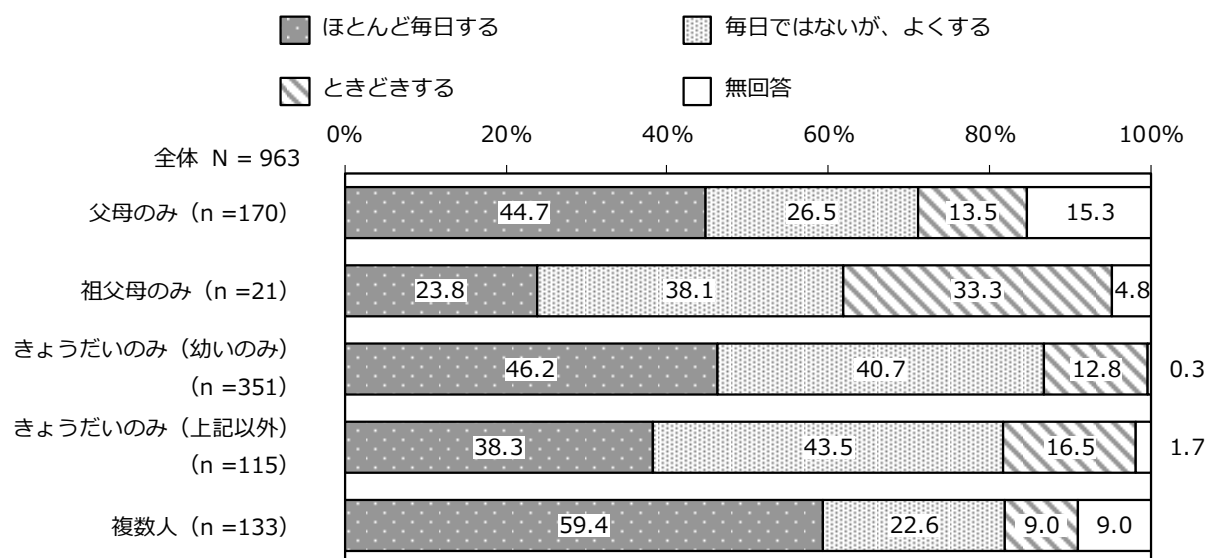
図表 68 世話を必要としている家族×世話を始めた年齢



④世話を必要としている家族×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「ほとんど毎日する」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「毎日ではないが、よくする」の割合が高くなっている。

図表 69 世話を必要としている家族×世話をしている頻度



⑤世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「ねむる時間が足りない」の割合が高く、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「友だちと遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 70 世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	学校に行けなかつたり、学校に行けなかつたり、学校に行けなかつたり	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
父母のみ	170	7.1	3.5	4.7	1.2	4.7	2.9	74.7	7.1	
祖父母のみ	21	14.3	-	14.3	4.8	-	4.8	71.4	4.8	
きょうだいのみ（幼いのみ）	351	4.0	1.4	5.4	1.7	5.1	1.1	84.9	2.3	
きょうだいのみ（上記以外）	115	5.2	4.3	6.1	1.7	5.2	6.1	76.5	5.2	
複数人	133	9.8	5.3	10.5	3.0	15.0	4.5	63.9	12.0	

⑥世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高く、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「つかれる」、「楽しくない」の割合が高くなっている。

図表 71 世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
父母のみ	170	29.4	25.9	13.5	5.3	7.1	26.5	3.5	14.7
祖父母のみ	21	28.6	38.1	38.1	19.0	9.5	19.0	9.5	4.8
きょうだいのみ（幼いのみ）	351	33.3	51.6	28.8	4.0	7.4	20.8	2.6	1.4
きょうだいのみ（上記以外）	115	21.7	41.7	33.9	9.6	10.4	22.6	7.8	0.9
複数人	133	33.1	33.8	24.1	3.8	13.5	19.5	8.3	12.0

⑦世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて回答の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 72 世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

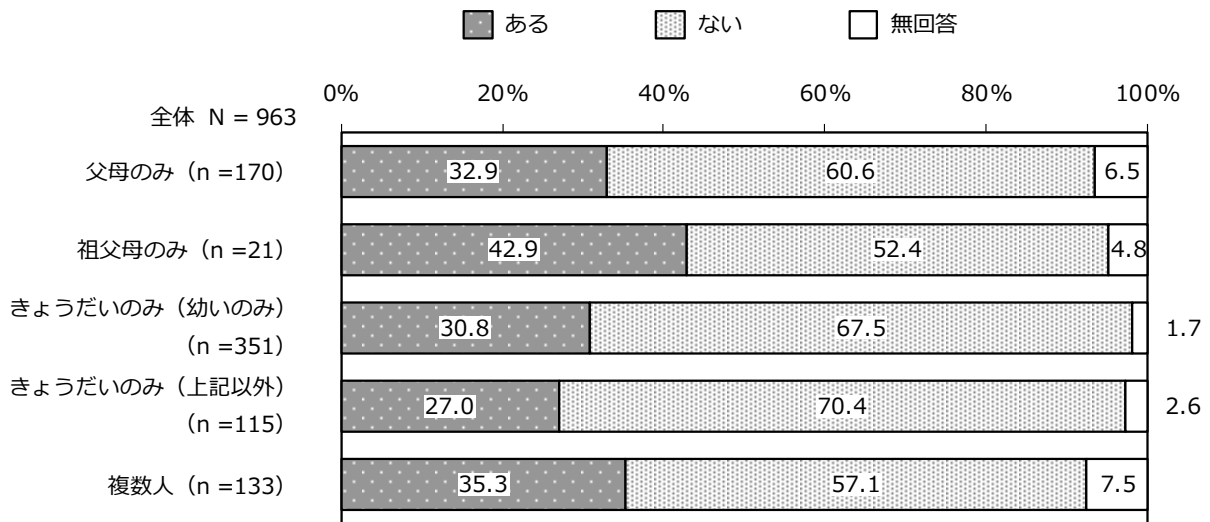
単位：%

区分	回答者数（件）	自分 の こと に つ い て 話 を 聞 い て ほ し い	家 族 の お 世 話 に つ い て 相 談 に の つ て ほ し い	家 族 の お 世 話 の 仕 方 な ど に つ い て わ か り や す く 教 え て ほ し い	自 分 が や つ て い る お 世 話 を だ れ か に 代 わ つ て ほ し い	自 由 に 使 え る 時 間 が ほ し い	自 分 が 自 由 に す ご せ る 場 所 が ほ し い	勉 強 を 教 え て ほ し い	お 金 の 面 で 助 け て ほ し い	と く に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
父母のみ	170	11.8	1.2	0.6	0.6	12.9	11.8	9.4	1.8	55.3	11.2	1.2	7.1
祖父母のみ	21	33.3	14.3	9.5	-	28.6	23.8	19.0	9.5	42.9	-	4.8	9.5
きょうだいのみ （幼いのみ）	351	6.3	1.4	2.0	2.8	10.5	8.5	8.8	0.6	70.4	5.4	1.1	3.1
きょうだいのみ （上記以外）	115	10.4	1.7	0.9	1.7	18.3	12.2	9.6	3.5	60.9	7.8	0.9	1.7
複数人	133	10.5	2.3	-	2.3	17.3	13.5	12.0	3.8	42.1	15.0	1.5	9.8

⑧世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。一方、世話を必要としている家族がきょうだいのみ(上記以外)の場合、ほかと比べて「(相談経験が) ない」の割合が高くなっている。

図表 73 世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無



⑨世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「だれかに相談するほどこまっていないから」の割合が高くなっている。

図表 74 世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由（複数回答）

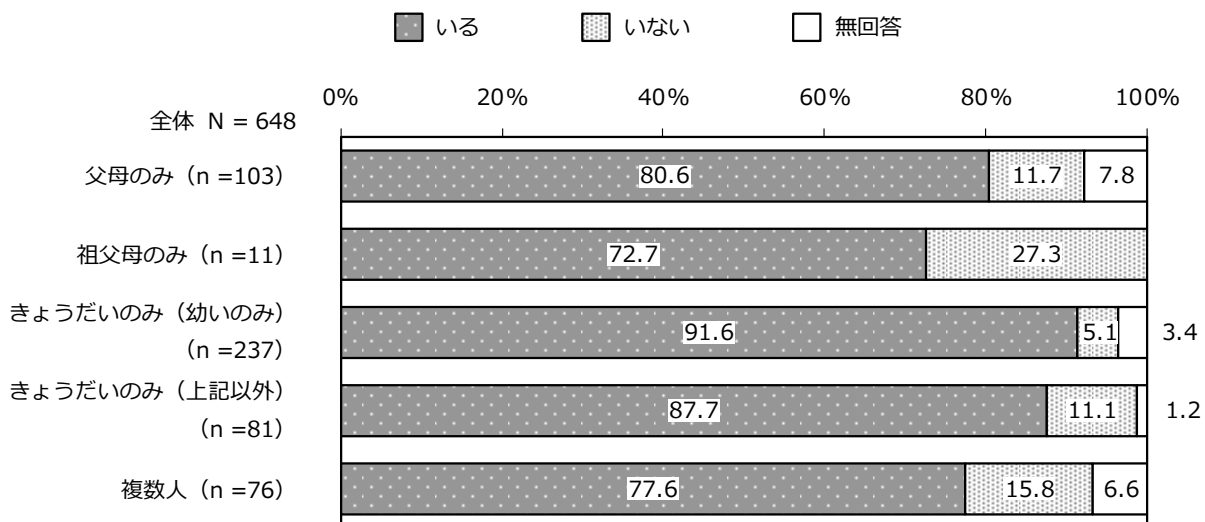
単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどこまっていないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	相談しても何も変わらないと思うから	家族のことをわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうに思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
父母のみ	103	69.9	8.7	2.9	3.9	5.8	4.9	10.7	8.7	10.7
祖父母のみ	11	72.7	18.2	27.3	36.4	36.4	36.4	36.4	9.1	-
きょうだいのみ（幼いのみ）	237	85.7	3.8	2.1	4.6	5.5	3.0	7.2	5.5	3.0
きょうだいのみ（上記以外）	81	77.8	6.2	3.7	3.7	8.6	3.7	7.4	9.9	2.5
複数人	76	68.4	6.6	1.3	6.6	14.5	5.3	11.8	11.8	10.5

⑩世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 75 世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



(6) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等

①世話の理由×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話の理由がこちらの病気の場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「宿題など勉強する時間がない」、「学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある」、の割合が高くなっている。

図表 76 世話の理由（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
おとしよりのため	38	10.5	—	15.8	5.3	13.2	7.9	63.2	5.3
おさない（小さい）ため	421	4.5	1.9	5.9	2.1	6.7	1.7	82.4	2.4
「にんちしょう」のため（ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなっている）	10	10.0	—	10.0	10.0	—	20.0	60.0	10.0
足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど	17	5.9	5.9	29.4	5.9	17.6	17.6	41.2	5.9
こちらの病気のため	17	17.6	23.5	35.3	17.6	23.5	23.5	23.5	—
そのほかの病気やけがのため	18	27.8	5.6	5.6	5.6	11.1	22.2	38.9	11.1
日本語が苦手なため	15	40.0	20.0	26.7	6.7	26.7	6.7	20.0	13.3
その他	158	5.7	3.2	7.6	1.9	7.0	7.6	76.6	4.4
わからない	225	7.1	3.1	5.8	0.4	7.1	1.3	79.1	4.9



②世話の理由×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話の理由がこころの病気の場合、ほかと比べて「自分が自由にすごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。また、世話の理由がこころの病気、そのほかの病気やけがの場合、「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっている。

図表 77 世話の理由（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	家族のお世話をだれかに代わってほしい	自分がやっているお世話を自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい
おとしよりのため	38	26.3	5.3	5.3	—	23.7	21.1
おさない（小さい）ため	421	8.8	1.4	1.7	2.4	12.6	10.0
「にんちしょう」のため（ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなってしまっている）	10	20.0	—	10.0	10.0	10.0	—
足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど	17	23.5	—	—	5.9	23.5	29.4
こころの病気のため	17	23.5	11.8	—	11.8	35.3	41.2
そのほかの病気やけがのため	18	27.8	11.1	5.6	5.6	33.3	22.2
日本語が苦手なため	15	13.3	6.7	6.7	6.7	26.7	26.7
その他	158	14.6	1.3	0.6	1.9	21.5	15.8
わからない	225	6.7	0.4	—	0.4	12.0	9.8

区分	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくはない	わからない	その他	無回答
おとしよりのため	13.2	2.6	44.7	10.5	2.6	5.3
おさない（小さい）ため	9.3	1.7	67.2	5.9	1.0	3.1
「にんちしょう」のため（ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなってしまっている）	10.0	—	50.0	—	10.0	10.0
足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど	29.4	—	23.5	23.5	5.9	17.6
こころの病気のため	23.5	11.8	17.6	17.6	5.9	5.9
そのほかの病気やけがのため	5.6	5.6	22.2	22.2	11.1	5.6
日本語が苦手なため	6.7	13.3	33.3	6.7	6.7	13.3
その他	11.4	3.8	54.4	8.2	2.5	3.2
わからない	12.0	2.7	59.1	12.4	0.9	4.9

(7) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い

①世話をすることについて感じていること×世話の理由

世話の理由については、「その他」の場合を除き「おさない(小さい)ため」の割合が高く、特にやりがいを感じている、楽しい、つかれると感じている場合の割合が高くなっている。

図表 78 世話をすることについて感じていること(複数回答)×世話の理由(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	おとしよりのため	おさない(小さい)ため	「にんちしょう」の弱(ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなってしまう)に生活できなくなっている	聞こえない、自分でできない、目が見えない、耳が聞こえない、自由に動かせない、目が少ないなど	こころの病気のため	そのほかの病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
やりがいを感じている	271	4.4	55.0	1.1	3.0	2.2	1.8	0.7	22.5	20.7	6.6
楽しい	371	4.3	57.1	1.1	2.2	1.3	0.5	0.8	17.5	20.5	5.1
つかれる	225	6.2	56.9	1.3	2.7	4.4	3.6	3.1	19.1	16.4	5.8
楽しくない	47	6.4	42.6	2.1	2.1	6.4	6.4	6.4	19.1	23.4	6.4
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	6.6	48.7	1.3	3.9	5.3	2.6	6.6	25.0	19.7	13.2
とくに何も感じていない	220	3.2	36.4	0.9	0.9	0.9	1.8	0.5	14.5	29.1	18.6
その他	45	6.7	35.6	4.4	4.4	4.4	6.7	2.2	44.4	22.2	4.4

②世話をすることについて感じていること×世話の内容

世話の内容については、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」、「病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする」、「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」の割合が高くなっている。

図表 79 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話や ほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの 手つだいなど	病院や買い物、さんぽなど にいっしょに行き、手助け をする	こまりごとを聞く、 話し相手になるなど
やりがいを感じている	271	41.7	19.2	38.7	17.0	34.7
楽しい	371	31.0	15.6	37.7	15.1	28.3
つかれる	225	31.1	20.9	37.8	16.4	28.4
楽しくない	47	34.0	21.3	27.7	12.8	29.8
もっとあそんだり勉強したり する時間がほしい	76	52.6	22.4	34.2	23.7	38.2
とくに何も感じていない	220	28.2	12.7	21.4	12.3	19.1
その他	45	28.9	13.3	17.8	15.6	33.3

区分	転んだり、あぶないことを したりしないか見守る	通やく（日本語を通やく したり、手話で通やく したりするなど）	家のお金のかん理をする （お金の使い道を考えたり、 お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、 薬をわたしたりする	その他	無回答
やりがいを感じている	50.9	4.1	9.2	9.6	11.4	5.2
楽しい	53.1	2.4	6.5	8.6	14.6	5.1
つかれる	53.8	3.6	5.3	10.2	19.1	4.4
楽しくない	51.1	6.4	2.1	10.6	21.3	6.4
もっとあそんだり勉強したり する時間がほしい	56.6	5.3	10.5	15.8	18.4	7.9
とくに何も感じていない	32.7	0.9	10.0	9.1	10.5	20.5
その他	37.8	4.4	6.7	8.9	37.8	8.9

③世話をすることについて感じていること×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「宿題など勉強する時間がない」、「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている

図表 80 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行くのがつらかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
やりがいを感じている	271	3.7	3.0	7.7	1.5	7.4	2.2	81.2	2.6
楽しい	371	3.2	1.6	4.6	1.6	5.1	1.9	85.4	1.9
つかれる	225	14.2	6.2	14.2	4.0	16.4	5.8	63.1	2.2
楽しくない	47	23.4	8.5	23.4	2.1	19.1	12.8	51.1	4.3
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	25.0	10.5	36.8	10.5	31.6	10.5	39.5	—
とくに何も感じていない	220	3.2	0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	92.3	0.9
その他	45	6.7	2.2	6.7	2.2	6.7	24.4	64.4	2.2

④世話をすることについて感じていること×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「自分のことについて話を聞いてほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」、「勉強を教えてほしい」の割合が高くなっている。

図表 81 世話をすることについて感じていること（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

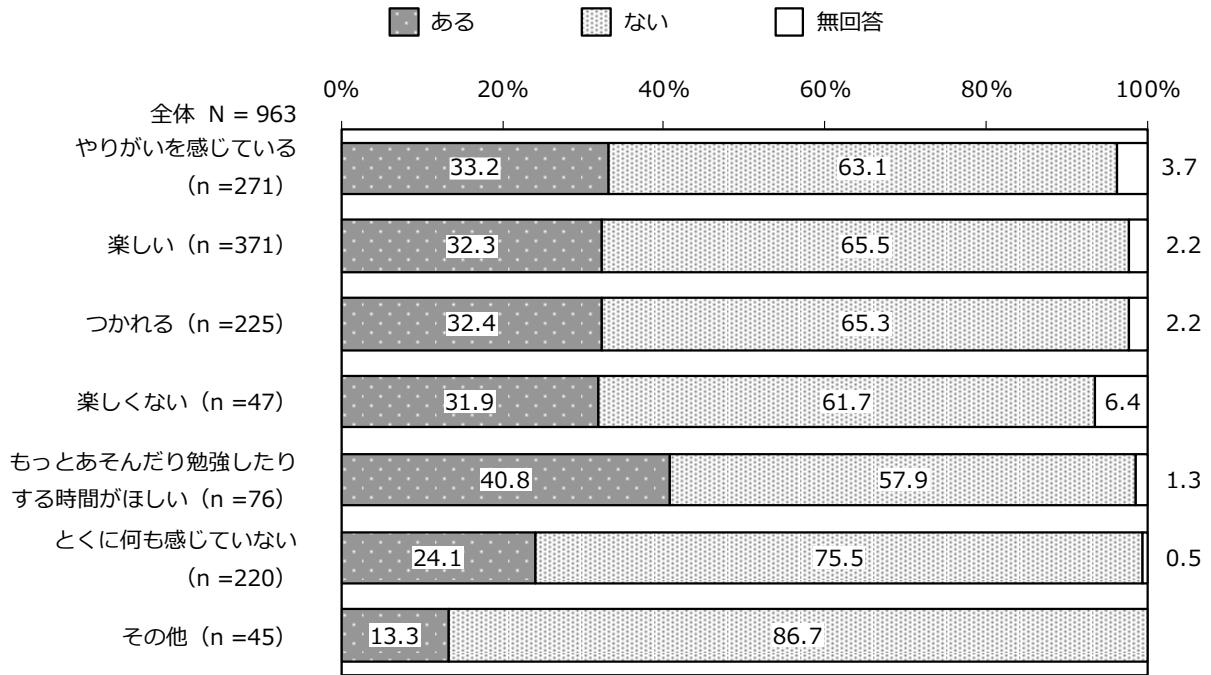
単位：％

区分	回答者数（件）	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	家族のお世話をだれかに代わってほしい	自分がやっているお世話を自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	271	12.2	1.8	1.5	1.5	15.5	12.5	12.9	1.5	61.3	6.6	1.5	3.3
楽しい	371	8.9	1.1	1.6	0.3	11.6	8.6	10.5	1.9	67.1	5.7	0.5	3.0
つかれる	225	18.2	5.3	3.1	6.7	26.7	23.6	15.1	4.4	48.0	7.6	1.8	2.2
楽しくない	47	21.3	10.6	2.1	14.9	38.3	34.0	19.1	6.4	27.7	14.9	4.3	4.3
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	28.9	10.5	2.6	11.8	48.7	42.1	28.9	11.8	26.3	7.9	5.3	1.3
とくに何も感じていない	220	6.8	0.9	0.9	—	10.0	7.3	7.3	2.3	67.7	10.9	0.5	0.5
その他	45	15.6	4.4	4.4	4.4	24.4	17.8	20.0	2.2	51.1	8.9	11.1	—

⑤世話をすることについて感じていること×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、もっとあそんだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。

図表 82 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談した経験の有無



⑥世話をすることについて感じていること×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、楽しくない、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「だれに相談するのがよいかわからないから」、「相談しても何も変わらないと思うから」の割合が高くなっている。

図表 83 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談したことがない理由（複数回答）

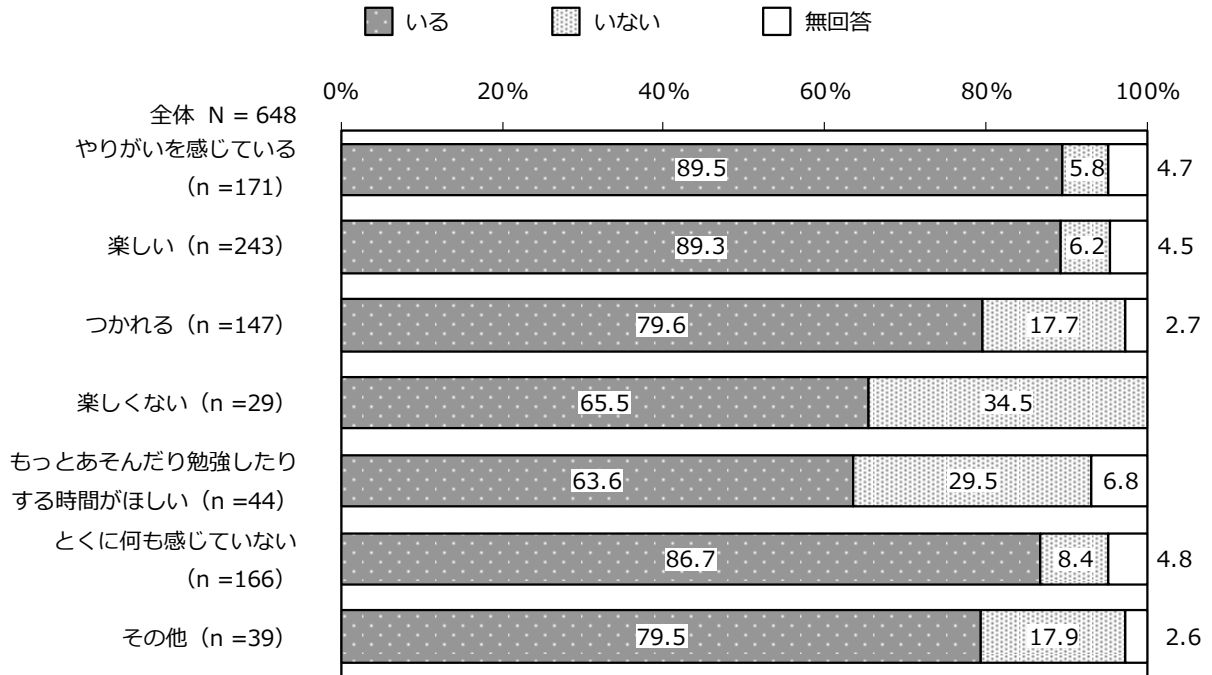
単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどこまっていないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	相談しても何も変わらないと思うから	家族のことをわかってもえないうから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
やりがいを感じている	171	86.0	5.3	1.2	4.7	6.4	4.1	10.5	5.3	5.8
楽しい	243	84.4	4.5	1.2	3.3	5.8	3.3	8.2	7.8	5.3
つかれる	147	75.5	11.6	8.2	9.5	19.0	10.9	15.0	8.8	2.7
楽しくない	29	44.8	34.5	20.7	27.6	41.4	27.6	27.6	10.3	6.9
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	44	47.7	22.7	15.9	22.7	38.6	22.7	27.3	13.6	9.1
とくに何も感じていない	166	78.3	4.2	1.8	3.6	5.4	1.8	9.0	7.8	4.2
その他	39	51.3	7.7	10.3	7.7	10.3	7.7	10.3	43.6	5.1

⑦世話をすることについて感じていること×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、やりがいを感じている、楽しいと感じている場合、ほかと比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 84 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



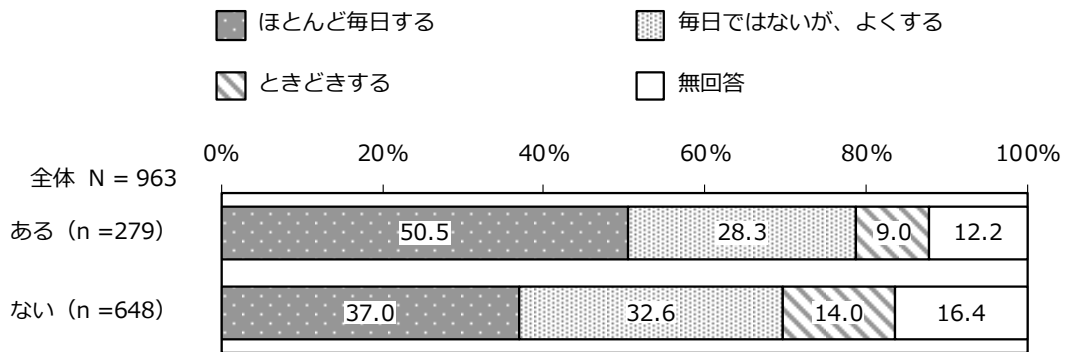


(8) 世話に関する相談の状況

①世話に関する相談の経験×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「ほとんど毎日する」の割合が高くなっている。

図表 85 世話に関する相談の経験×世話をしている頻度



②世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「宿題など勉強する時間がない」、「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。

図表 86 世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
ある	279	5.7	3.2	8.2	1.4	8.2	1.8	74.6	7.5
ない	648	5.6	2.3	5.2	1.9	5.2	3.2	81.0	4.0

#### 4. 自由意見

アンケート調査において、さまざまな自由意見が寄せられた。ここでは、その一部を紹介する。

以下に記載する意見は、原文を基本としつつ、一部編集・抜粋のうえ記載している。

なお、小学生アンケートは、世話をしている家族がいると回答した人のみ自由意見を記載している。

##### (1) 子どもの声

意見
お母さんが困っているときや、お父さんが困っている時に助けていきたい。
面倒なことでもかぞくは、自分以外で一番大切なものだから優しく世話をすることがたいせつだと思う。
私は困っていないけれど、体の不自由な人などを世話している子がいたら、お手伝いさんなどを呼んでたすけてあげたい。
もしお世話で困っている子がいたら優しく慰めてあげたい。お世話のせいで何もできない様な子がいたら私は何をしてあげたらいいかわからない。
自由にしてほしい、なんでもゆうことを聞いてほしい。

##### (2) 話を聞いてほしい、理解してほしい

意見
もう少し話し合いたい。
お世話は時間の間くらいで自分のことももうちょっと時間を取ってもいいと思う。
弟を見るのに大変だと思うけどもう少し自分の話も真面目に聞いてほしい。
家族のお世話をしている子供のために必要なことは、その人の心のケア。話し相手。などが必要だと思う。

##### (3) 要望、求める支援

意見
宿題をしたりする時に、邪魔しないで、もっとおとなしくしてほしい。
自由に趣味や遊びができる時間が欲しい。習い事を減らしてほしい。お世話を代わったり手伝って欲しい。
まだ小さいからどこかに行ったら危ないし大怪我をしたら大変なのでそばにいたことが大事。でも息抜きをしないとストレスが溜まってしまう。
自分の存在を否定しないでほしい。もっと自分が自由にできる環境・場所を用意してほしい。一人になる時間をもっと作ってほしい（今は週 30 分くらい）。「子供だから」という、子供を下に見る発言をしないでほしい。

(4) 家族のお世話をしている子どものために必要だと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
家族のお世話で困っているひとやいやな思いをしている子供には相談に乗ってあげたほうがいいと思う。
周りの大人にしてもらいたいこと(直して欲しいところなど)相談に乗って欲しい。自分が今はしたくないことを無理やりやらせないで欲しい。みんな同じ頭の良さではないから学校で復習する時間を設けて欲しい。委員会やクラブ、仲良し班活動の計画や仕事を手伝って欲しい。
相談に乗ってくれたりなんでも話せる人がいい。
悩まずに相談すること。

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
意見を聞いたり言ってほしい。
私は、困っている人がいるときは、なに??などと思ってその人が真剣に向き合ってるから、何も言わずにしっかり聞いてアドバイスしたり手伝えることは手伝うようにする。またかわいそうだなと思って特別扱いなどをしないでまわりの人と同じように接する。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
話したい事が(学校の先生に)あるので聞いてほしい。
私よりお世話が大変な人は疲れと思うので気軽に休める施設を学校につくるといいと思います。
もっと、受験の事を考え、授業を進めて、授業での評価をわかりやすく色々な視点で見してほしい。
しっかり子供のことを見ている欲しい。

(エ) 周囲の大人の理解や寄り添い

意見
たまには、休みたい。11歳で、赤ちゃんの寝かしつけや、お風呂に入れるなどは、大変。自分がやりたいことをやっていきたいのに、弟の世話で時間を奪われる。そのせいで宿題も後回し。結局、期限内には提出できない。でも、これらは、周りの大人では解決できないと思うけど今、これを読んでいる大人の人が、解決方法を思いついたなら、私を助けてください。弟は、可愛いけど、弟のせいで、弟が家族になってから、絶対ママとの喧嘩が増えたり、もうちょっと時間が欲しいです。
子供が無理をしないように、手伝ってあげるといいと思う。自分のことも考えて、我慢はなるべくしないようにする。周りの人も気にかけてたり協力して助け合うことも大切だと思います。弟はまだ少し小さいけど大変ではないし、お母さんやお父さんもいるから楽しいです。
子供には人に言えないことや秘密がたくさんあると思う。それを優しく受けとめて理解してあげると子供も安心して少しは気持ちが楽になると思う。それを行動や雰囲気を感じて相談に乗るのが大人の役目だと思う。その大人がもし子供から見れば嫌だったら気まずいし学校に行きづらくなる子もいると思う。大人も普段から細かいことで嫌な言い方をしないと子供をすごく嫌にさせないような言い方や怒り方をすれば反抗期の子供も素直に受け入れてくれると思う。だから大人も普段から子供に気遣ってほしいなあとと思う。
もっと子供に対する扱いをアンケートしたり、指導したりした方が良いと思う。

(オ) その他支援の充実等

意見
もしかしたら自分のことをやりたいと思っているのに貧乏だったりして手伝わざるをえない人もいるかもしれないので、難しいけど国などがその家庭を助けたらいいと思う。
家族のお世話をしている子供のために少しの時間でも休憩や自由に過ごす時間をあげることが必要だと思う。
小さい子が遊べるプレイルームや、図書館を近くに作って欲しい。
家族のお世話をしている子供の家に介護人が来たらいいと思う。